体會方式は

英國政府に一任

再開期日を定めず

再開期日を定め、関京会議で議決

最も早い機會に招請國たる英國 い適當の處置を執る 公式折衝はなこ得べく、殊に来 公式折衝はなこ得べく、殊に来 の事事官及び駐在 の事事を通じ之に應する

所一つた 115番、沿線の草城か

(-)

米國は無期

松平代表に言

を関の見解も明かにされ、かつ を関しく連絡をさり、現在まで と親しく連絡をさり、現在まで の經過を充分検討するさゝもに の經過を充分検討するさゝもに のにこれに對し考慮を加へんが である。

會の日販明示に對する米國服の意 大一時デザイス米代表を訪問、数

英產業視察團 歡迎午餐會

午後一時十五分よりクラリッチホーン・ソサイテイの英国産業職監済

電より期待等の行政官さして各方 原を中心に之を確 事清水段聚氏婦め三書態官、二事 城田 昌亮氏を婦の 事清水段聚氏婦め三書態官、二事 城田 昌亮氏を婦の 大事清水段聚氏婦め三書態官、二事 城田 昌亮氏を婦の 大事清水段聚氏婦め三書態官、二事 城田 昌亮氏を婦の 大田 1 地方制度確立後における満洲國の 二十六、七日頃五

は、技術官を送るに決定、過程来土木 現る古屋土木出張所動務内務技師 現名古屋土木出張所動務内務技師 現名古屋土木出張所動務内務技師 現名古屋土木出張所動務内務技師 で来る 名の総動も大體終了したので来る

鈴木郷軍會長

關東歐地方法院檢察官井關安治氏

井關氏赴任

鏡臺·脇

千圓福券

付

七日頃正式發布されるこ

正天大将は明年早々勇

小興 北黒線試乗記 北黒線試乗記

本を出して不眠不様の活動をつく で、こゝに前人未鑑の北流曠野紙 が、こゝに前人未鑑の北流曠野紙 が、こゝに前人未鑑の北流曠野紙 が、こゝに前人未鑑の北流曠野紙

■ 国際語言・ ・ 国際語言・ ・ 新、果、来 ・ 本様では、

價値について見るに

乃至五十日辰清、瓊暉間の小

北黑線試乘記

H

強備會談を通じて三國代表が終 世界平和の為多大の努力を拂っ たこさに感謝の意を表し、今次 の豫備會談が成功裡に終了した さいひ得のこさは遺憾であるが 全国の會談は三國の立場を理解 く合ふ上に極めて有益であった これて來年適當の時期に會談を と合ふ上に極めて有益であった。 これて來年適當の時期に會談を 中この意義深き園庭意識であるが より左の保含方式共同で と表し交々起つて之にな と合ふ上に極めて有益であった。 これて來年適當の時期に會談を 中この意義深き園庭意識であるが と表し、一次にでデザイス にをおしてとにな と、これて來年適當の時期に會談を

し異議なくこれを可決、

識を終へて後標で、

議を終へて後松平、山本兩代表は

後、衆議院は勅語率答文議事を ・ 一十六日午前十一時開院式舉行 貴族院は休み

的順調に運んでゐるやうだが、
る通りだらう、北級交渉も比較
在滿機關の人事は放送されてゐ

日午前十一時過安歸氏

さ共に内地へ向ひ約二ケ月 電話』 滿洲國参議長金鏡氏

技術官

滿洲國1

來る廿六、七日頃發令

再開して圓崙協定に達する基礎が出來た譯だ が出來た譯だ が出來た譯だ が出來た譯だ が出來た譯だ さ述べ 次いてデゲイス代表、然ぞ、 され 大表は交々 起つて之に答へ、それ

我代表語る

の三國全員會談

『東京二十日餐園通』田口楽議院 書部管長は十九日午前十時官邸に 吉田戦長を訪問、六十七時館召集 青田戦長を訪問、六十七時館召集 ・一十四日午前九時召集、十時開 會、業職院は植原副議長より秋 田職長の辞任を報告後、新議長 選舉を行ふ、貴族院は各部屋、 選舉を行ふ、貴族院は各部屋、 一十五日祭日なると、張院は各部屋、 一十五日祭日なると、 一十五日祭日を 一十五日祭日なると、 一十五日祭日なると 一十五日祭日なると 一十五日祭日なる 一十五日祭日を 一十五日

を決定

東京特電二十日發』ワシントン條約艘乗通

りて無総な建艦競争を避け徹底的軍縮を希望しることによりて國際姿態の平等を得た新版教を維結しこれによび称の方針について、農田外根は大體において集備金融を継續す

縮本 會議 は來年十二月下旬までに開かる三、ワシントン條約は廢棄されても同條約第二十三條により軍本開代表はそのま、ロンドンに滯在せらめる

テルで標準大使、加藤豪事官以下 日英人理事約三十名出艦のもこに 開會、來賓はバーンビー解以下五 氏、経性大使の競型の齢あり、バ コンピー解これに答べ日滿におけ る所感の一端を洩らし特に日滿朝が

のため一旦解國を命じ新年早々東京にないて重要

會議を開き一九三五年以降の軍縮外交に善處せんさす

兩院年內議事

、休會期間が相當水きに亘る見通しがつけば、べきことを要求す

平和愛好の精神を示す智で大きの如き方針を有して

明確にした回訓を帝國代表より提示せるめる国政府はクリスマス休暇明け後わが軍縮原則を一層わが腹塞通告は新時勢に適應した新條約を作らんがためて、

連店商鹿白太

山成魻副總裁

で經濟問題につき 重要協議を塗 ・ 大概管に津島大官を訪問 ・ 大概管に津島大官を訪問

京都に一液の豫定である。

田副

認裁等

YOKO

SUBOSEI

ム新京に歸來

開通式にのぞ

法規改正

0

審議會

廿日関東廰で

行は二十日午前

南軍司令官け

語もよせつけない、特に を対ご本、初めの一 がご本、初めの一 がご本、初めの一

鐵道警備會議

伊勢大廟に素 更に橿原神宮 平告 言に参拜

等の新條約を締結

底的な軍縮を希望

休會明後更に原則提示

が一般的で来た、尚は既報の如く秘いを確めて来た、尚は既報の如く秘いを報めて来た、尚は既報の如く秘いをはいた。

い、自分のこさを大酒 に、自分のこさを大酒 でいふのは酒のこさ でいるのは酒のこさ

脚東職者議会では新官制養布も愈 整理中であった法規の吹正案その を選中であった法規の吹正案その

最近病勢思はしからず執務不能さ

端鐵々道部の九年度鐵道警備会員 は二十二日奉天で開くが滿鐵側出は 「大田・一日奉天で開くが滿鐵側出は 「大田・一日奉天で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本天で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本子で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本子で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本子で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本子で開くが滿鐵側出は 「大田・一日本子で開くが滿鐵側出は

日治療を受け更に七月から融雕九州、本社經理局長鈴木昇氏は今年独夏

社と十年八ケ月の間經理の首階と満洲日日新聞社會計部長さして入 るため禮を厚 は熟識の結果同氏の評養を希望すなり窓に静職を申出でたので本計

は大連市水仙町四十四番地の自邸 は大連市水仙町四十四番地の自邸 埴原氏逝

撤廢

布の自邸で逝去とた、享年五十九 電原正直氏は騰盗地にて嫁養中の でころ二十日午前八時三十二分騰 ばいかる丸 二十一日午

司法制

度擴充が大きな條件

沿田

滿洲

國參議談

武官長奈良武次男が最い

木大將)

1 千多一時三十分滿類本社な 満洲観察のため來滿したが、

軍運輸部本部 竪三宅中 将滿鐵訪問

出帆千歳丸で鹿兒 特等一



混線は従来交通機関が不備であった、め「農女地」であり、氣候の に無質値の如く論ぜ を表する。 郷附近及び、北安龍鎮間が百四十

一 三 画共同宣言なり から妙。 た、その結果は無期休會。三國國卓會議が四角張つて開か 電記を見るさ、

好適地であらう、

概して満洲

着は水稽栽培、後者は小売栽地方は百四十日以下であるか

率記義勝つか、対等主義勝つか。現狀維持を現狀打破の野ひ、比 てごうなるかっ

馬鈴龗、維菜などの栽培にも適す 大変、大豆、栗、唐蜀黍、煙草、 大変、大豆、栗、唐蜀黍、煙草、 大豆、栗、唐蜀黍、煙草、

雅江野の砂金などみる。 電影の側音、小無安徽、 ものさ見られてゐる、

Xmasのデレセントに フランス香水 カリスマスのプレセントにフランス香水は真に好適で こさいませう。そのチャーミングな芳香は必ずアレセントさしての役目を完全に果すものさ存じます。 佛國コ テ 一會社製…… 至 2,40… 至 22,00 同 ウ ビ ガ ン會社製…… 至 2,85… 至 21,00 ....¥ 2,85...¥ 21,00 .....¥ ,75...¥ 5,90 .....¥ 1,75...¥ 12,50 同シエラミー會社製…同ドルセー會社製… 同 フォルビル會社製…… ¥ 1.85… ¥ 15.00 同 ゲ ラ ン會社製…… ¥ 17.80… ¥ 35.80 パクト 3 A

コムパクトは時の流行を象徴するさまで云はれて居り ますが全く近代的な美しい容器のコムパクトは倒婦人 方への贈り物さらて最もお恰好なものでございます。 佛國コテー會社製 辛 1.70より 其他各種 化粧品詰合進物函 佛國コテー會社製のアトラクティ プな美しい国人の外御指命に從ひ一個内外より如何様 にても調進致します。

「ごこよりも良い品を豊富に ごこよりも安く」 浪速町

至極氣の利いな高 尚優雅な 尚優雅 たも さし 變 9 0 て叉御贈答用さして 1 0

置 選賣出







浪速町 電話三一七一番

**∷(•)** ストッキング 金、銀、輕木モール 金、銀、軽木モール SUBO スマ ス 御賀上高金参圓以上粗品進呈 特等壹千圓當る景品附 用 4 Ä S 品 2 ン ス ス יי

局長辭職

木本社經理

賣出 マ カ ス "7 ブ 7

九九九松、奉天二二三、五〇一枚 尚の

全滿主要局の葉書賣上高

一倍以上も賣れた

は

貨物拔取

大盜團

八を水上署で檢學

區分に大童の局員たち

日

满

注連縄に・お飾りに…正月を作る人々【老虎灘所見】

東郷さんの似顔繪

日伯親善の楔となる

元帥煙草に朗かな佳話

細があった、移民機元

東南防衛區 の治安會議

近日中に開く

~、すつかりのと、早

# けふから始まつた年賀郵便の特別取扱

と殺到

イヤ大混亂

立山驛で貨物列車衝突 旅客列車

立往生す

歌客各列車共立往生さ

公平な分配方法が協議され、

記は二十四、五日頃所轄貿

温い同情

間五十分、十五列車は一時間二十り、旅突撃十七列車は一時間二十

殺到す

正午迄の分

### 東眞二十名、傭人十名を使中央郵便局では先に臨時採 更に五十名 ◆一午前中の影氣で進めば第一 何分一日から十八日までに変れた られ、各地にそれん~鬱滅される (熊人二十一名を構覧する管だが、 あば五百枚一転にして十交字に纏、其の他十名を、裏に二十三日には 東の他十名を、裏に二十三日には

て業書の洪水が中央郵便局に殺翁業書が百十萬枚こあるから年末ま

の質様の洪水は日を追つて踏まる一すべく戦時状態を置けるだらう昨年に比し級四割方の増加だ、こ、て薬疹の洪水が中央戦倒局に発用して土萬枚を突破する見込み、、薬器が百十萬枚をあるから年末 凱旋第一 日

### 歳末同情週間の最終日二十日朝は ひかり 食堂も満鐵 前九時五十分何れも開通したが、日午前二時二十二分、下り線は午 のぞみ

來春四月一日から經營する 競爭

市民の歌呼に送られて

勇躍・祖國に向ふ

お 向け出張した、際に楽に空浪沖船 が 風を浴びながら一路関しの故山に 関いないながら一路関しの故山に

運輸されてゐる然行外車「ひかり」滿瓣々道部では愈々これが吃正に熟蛇線から新京および奉天に直通一角へ合理であるさの意見が强く、 藤鸞楽器長の来連を機にこの問題・意見の一致を見、数日前鮮態局佐

頭かな凱旋景氣を描き

室々様機、総合所の喫茶店、

長崎大連間の

ら鮮かに乗船を終つた、岸壁に

電々會社では二十日午前三時長崎 大連間の電信機が突然地象状態で なり通信不能に図つたいめ、直に

た中峰、中西兩大尉指揮

影であった

過の旅客は同縣を境にも にしても改正と同時

東沙、村田社長の祝館、其他数氏 ・ 大田本社主幹及び中村長吉氏の ・ 大田本社主幹及び中村長吉氏の ・ 大田本社長はどり社員

路上にキラ

小洋銀貨六十四枚

日二十日午前十一時頃西山倉谷熾戦日、附近日二尾萬湖六女朱遮氏(えいか金大道戦略) 拾てられたニ七物と判る

山口氏披露宴 本社編輯 では犯人数探中

(日一十二)

來る二

各地温度

**加夷** 門后 寒 堂

制立記念 特等 抽籤量

最品券付款出

(電氣遊園正門北)

石

豕庭豪華版を

一般和神に捜査を進めて一部

を検索なりの組織機が暴いるの大盗風機場により

たいる機能の状取り犯人のある 組織され、その情後には〇〇〇號 くべき貸扱取りを極力防止してゐるが、た 開始した、大連港埠職における賞 や連種と接取りを極力防止してゐるが、た 開始した、大連港埠職における賞 や連種と

**勅題掛軸、金屛風** 

E

歲末大奉仕

五日まで

豐富なる品種の内から 此機を逸せず 供

御相談にも 拂の ŧ

下

撰び 3

用路盆栽新荷着 大連伊勢甲西広場郵便

十五分打置時計 手提蓄音器 お買物は…… 共通商品券・各購買組合傳票で 十四の 五十圓で五十五圓の二種新入荷……高尚な獨逸特製 圓 (針先一千本付)







大連

商店協會主催一千圓景品付 始 の御贈答品揃

の影響にさつては悪まれた改正さ言いない。 の影響は自然に開墾道のサービス 日の間に、上夜のボケットに入れて居った現金一千百個な何者にかず ちれて居るのに続けき、青くなっ 吞平ダンサー

維持会では九月以來獨自の二十日登園通』東南防衛地 中旬な人の近江町七北村縣子に跡での岩代町一〇ダンスホール東亞 雲がくれ 朋輩を騙って

ガレットの小配が十倍、配の表紙」の下に元帥さ書いてあつて真ン中間が繋が届いた、関いてみるこうに日本学でシガーロスさあり、そ前版の別志さんの詩へ駐日ブラジーエス、ユー、アイさあり、元帥を前版の別志さんの詩へ駐日ブラジーエス、ユー、アイさあり、元帥を

ふを最後と

ピッチをあげる同情週間

あす愈よ分配

會議

本格的工作に入るに書り治 

具長佐藤司令官の名により召集状で発達を開くこことなり、近日中委會議を開くこことなり、近日中委 (春天電話)二十日午前十時半頃 千圓掏らる

文の忌明記念さらて五十圓を寄附 文の忌明記念さらて五十圓を寄附した。 中銀支行全燒 行支行整順より養火し、同で支行整順より養火し、同で支行整順より養火し、同で大街浦洲 百萬兩・金の延棒・ 袋に入れて船に投込む 支那人密輸團一味

同情は怒激の如う

平くから大連戦を通じ同様金品が 各方面より戦り込まれて來るが、

市内達坂町角和樓仲居盛奴一同市内達坂町角和樓仲居盛奴一同市内達坂町角和樓仲居盛奴一同市内達坂町角和樓仲居盛奴一同市内達坂町角和樓仲居盛奴一同

直に参ぎ換査を行び四萬園の 沈裕部でかなる事残期したので、 沈裕部でかなる事残期したので、 な連捕と道光の結果、常崎の首照 金塊の他野蛛品を押数

ーラーズボンさいふ装ひで一支 遺ひ上る無茶色のオーバ空色の 上海 航路生駒丸タラップ

日午後二時頃沙河口鐵 なしの礫を 金塊を密輸してるかものご 失戀青年自殺

場事務助手大久保博へこか確察徐濟祭三階六十七號室の観

安(時價六十萬圓)があつたので ・ 夜事にも燃たる金の延棒で、 を、夜事にも燃たる金の延棒で、 を、夜事にも燃たる金の延棒で、 を、では、幅一寸、厚さ四分のも を、対、幅一寸、厚さ四分のも

只今 特 サササ賣 三ニーデ 限日日(金) リリ

特等賣千圓當る年末大賣出中

興田時計店

號十百三萬

ま 組織して、藤原守忠

つた。

肌める一國すらないのであ

監督ドロッシー・アーズナーは歴歌でなくては描けの原地である。

が、これはこの監督が女性であるそ細かく各人の心理を描いてゐる

第になり、この映画では南瀬州子 であるこさだ▲山口館乃から張秋

社會式株品食スーソクツドルブ 京東

瀧田入りした山口静乃媛が主流し

常語的な方であらう

正月新譜紹介

の外に注目すべきものにチエロ

ラコーリ指揮ミランタ製ー ・ 大月祭、示現線の四樂歌の中の十 ・ 十月祭、示現線の四樂歌の中の十 ・ 十月祭、示現線の四樂歌の中の十

り指揮ミラン変響略によつ

坪鐵

ンマーク

カールスベルグ社

大連市越後町(若狹町角)電六七五〇

流行歌と器樂曲中心の

コロムビアの陣容

を 二、三年のあひだに、楽のうらか で ご、人の心はいつのまにか、この で ご、人の心はいつのまにか、この こ、三年のあひだに、楽のうらか

なイットに際味を持つやうになて悪つた酸の女優さして、中性

は、繪にも口にも数すこさがではどの間に世間のなかの差りや

人気であるが、まだ日本では馴染も少い、然しこの一作における彼

のは確に彼女に野

下さあり世現すれば根底はいさな ス日本代理店さして招聘するもの

今週の中央館上映

その一つは「血煙

優風爽やかなる

ジャム

鳴る君の靴を

あ

彼女は待ちます

電三九八二

カフヱー

常

會

年年末贈答品

から

み

箱 አ E

0

わ

た

西區江戸橋ビル内柱廊

明春来朝するさいふ話がある。これがあるないとは、CAピクターの専門を組織して名からなるレビュー歌を組織して名からなるレビュー歌を組織して名がらなるとどユー歌を組織してる。

久々の女流

支那美人の

火傷、痔疾等の良藥 ひざしもやけ、切傷、腫物

ピュー團赴日

R

川の下匠し大連大山通

御相談に應じますの線楽に関する總での

**電話六五四四番** 大連市兒玉町三

鑛

業

所

品質承位のみ亦と屋へ

御汪文は

際によるさ、何うして、この半

樹々のあひだに、 陸類迦の野さし の京客をながめるで、そこあたりから手をかざして、

のであつた所へ、

中 の類々たるものがある。 中 の類々たるものがある。

の簡々の流見や、対仏の連続の何のやうに光つてゐるだけで、人間は悠久さながれる加茂の一水が鬱

をがする 一でのなかに無速のすがたな学がであった。 であるだのやうであった。 から趣つた源氏の草新能な軍勢はのみならず、昨年来、関東の方

かなざり難いものになつてゐる。 からの輸売には、いはゆる、坂中豆の輸売には、いはゆる、坂田の本がは、単な歌 にしたがつて、其勢ひは

計度高の生人



農喘、咳日百、咳痰

A 映 更 と演藝。

遭ふさ、一たまりもなく場俟川に しく押とだったが、粗糙の軍に出 しく押とだったが、粗糙の軍に出 た。いつでも、収者のすがる融像 だ。いつても、所者のすがる神佛で、源氏調伏の訴訟をすべく命ど、

花治

皆、だかさつて、城に

歌うて、よう散る散る」 いでき、俗歌にまで、識はれて「紀介な情報 なごき、俗歌にまで、識はれて「紀介な情報 で、本う散る散る」 「歌の病」 の悩みは他が のできる。 くが、風には、花

(可認物便郵種三第)

(80)

繋うて、よう!

いつのまにか、

草支部へ請求されよ コルミイラト

光 三 貫 多 入

は主文は御電話で

電話六二八七番へ

0.0

| 0

4:

標型 乳汽

地行

満洲林檎は 園直賣の 和合公司へ る値段よりも品質と 信用本位の本店

先迄最優良品を嚴重な包裝で 金参圓五十錢

千代田農園 和

司 公 合 和 ##L/二大話題・ルビ倉大連縣山市連大所業盤假

ワイシャツ生地不倒子印ワイシャツ

ワイシャツ生地に集中さる御贈答品の人氣は仕立券附

ひ揃作傑いし晴素然斵



★會費・晩餐券 貳圓・御子様券 壹圓マス 晩餐 大舞路 會

★ホテル玄關にて豫約券与求め下さ

第七天國

ール正月新譜

ドーコレルードリポ

本場八端座布團 毛布特價品、

お正月餅の

灵

丹前見切品 (五枚組) 十二 四五十銭より

責出

大連伊勢町一〇二

子

電舒八

一〇番

**壹千圓景品附賣出し開催中 #** 

SO ST.

=

一十日より イワキ男 西川 いふとん后

ポリド

取寄蓄音器店で全部取揃

知多中島名歐 日本各地名産・ 二合樽 较 抝

三五五〇〇 二、五〇位七月 9

實用足袋質像頭頭山本洋行 フやまましたちやま Joy of the Tasto

界各國酒類·食料品·

御子樣\*

健康本位

種進物罐 家庭

心の籠る

歳末の御慰み景品付

贈答品 大賣出心 浪 HJ. 0

夕

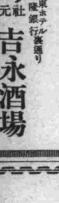
電話四四九三番

各國洋酒 新鮮無比

エピール輸入元 古水酒場の一ルスペルゲ社 古水酒場









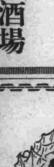
















昭和九年の満洲財界

**+** 

大赤字豫想に反し

案外好成績を收む

六月中は未曾有の賣上

滿鐵々道部輸送

全力を奥地特産の港頭集中

つてこれが經濟的開發には治安によって妨害されてゐた。

はこの榮ある際通式に参加すべく十七日新線の處女別車はこの榮ある際通式に参加すべく十七日新線の處女別車 五 及び選呼河流域の大密枕である、 間震線の背後地をなす観域の表状、 においます。 一てい、このうち尺以上のものは一萬四 変が、五千萬石に上る、両してベルア 本が、五千萬石に上る、両してベルア 大雅田・大曜四十二萬四 変を強へてなり、両も運動機体から見てい、二のうち尺以上のものは一萬四 要を控へてなり、両も運動機体がら見てい、二のうち尺以上のものは一萬四 要を強へてなり、両も運動機体がら見てい、二の時間は全世の終五十七分を占め枕。 総の前途は洋々さいはればなるまで、この闘響線の出現で一番大きが、この闘響線の出現で一番大きが、この闘響線の出現で一番大きが、この闘響線の出現で一番大きが、 で、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 でない、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の出現で一番大きが、 にい、この闘響線の大部分が着い、 にい、この闘響線の大部分が着い、 にい、この間には、 で、この間には、 で、このは、 で、この間には、 で、このは、 で、このは、 にいて、 で、このは、 にいて、 

戦者の完備さ呼聴して東部北滿を ・ これら剛線の完成さ相俟ち他方縦 ・ 通する林密線と相通するもので、

白濱專務留任

大豆三一七車の鎌短で

南滿瓦斯の總會

本期總収入 一三五一、四三二 今期總収 支 出 一、〇一八、四二四 差 引 三三三、〇〇八 四二四 差 引 三三三、〇〇八 九一 合 計 三五〇、〇九九 一六、六五一 法定積立金 一六、六五一 法定積立金 三〇、〇〇〇 社員退職基金 三〇、〇〇〇 社員退職基金 三〇、〇〇〇 社員退職基金 三〇、〇〇〇 社員退職基金 三〇、〇〇〇 社員退職基金 三八、一四六

たし通全 線寧圖

東滿ご北滿の富を

吞吐する經濟線

約束されたその将來

寧北(牡丹江)にて 辛島特派員

南滿瓦斯では二十日午後二時より 東十九回株主概会 上半期決算案、常期業績好轉に 上半期決算案、常期業績好轉に 上半期決算案、常期業績好轉に を放一部追加、專務取締役自撤 多 大郎氏、取締役前田、中西兩

課税後却で好況 奉天、新京では品ガスレ の はアメリカ球形が銀貨つり上げた 不安を吹した、めでもあるが起因

洋服類奮勞

大連浪速町一丁口

業株會

大連工

**分射越** 

卸相場(耽)

大豆 五四五三車 二九車高梁 一一六七車 —— 三箱 一九九二千枚 二三千枚 豆粕 —— 豆粕生產高 (二十日) 包 米(出來不申 二〇 二二〇五 萬五千箱 三六〇〇

生殖器障碍 病 医肾病 井上醫院

滿洲國幣制改革論

他上りによって買納を記述し目下 と関内の高梁、雑数頬の急激なる と関内の高梁、雑数頬の急激なる 内に大連に於ける滞貨は勿論その 直に製地に登送されたのであるが 直に製地に登送されたのであるが のさころでは何等の歌影響なきの かならず却つて歌説は活彩さなつ なんないいで発見十五日劇秋吹正 である、いち・カーカーのでは、 である。いち・カーカーのでは、 である。いち・カーカーのでは、 である。いち・カーカーのでは、 でいる。

電明通り管理をみるまいで観測し が問題は整訳の混乱からその効果。 が問題は整訳の混乱からその効果。

始んど實現性なり

大藏首脳部は反對

**第門** (八帙 協善

式后

大工道具 き部部

ろあり一部が保大豆の荷縁を押 とは報で各現場に指令を發するさ

二十四片割る

株物 高 二百車 二百車

併 く而

自効共子も親 

大連に一軒しかない 

奉天票(東物 ) 基本天)

高は金額二十五萬一千七百三十七 の協力議和も奥つて三月中の資と

が出荷直前の九月下行闘四を中心 颱風 に襲はれ大打撃を変

來る一

十七日限り

九日夜次の如く言明

に換備會商を再開し、本會議の 五年海軍縮小本會議に先だち更 五年海軍縮小本會議に先だち更

一、討議の主題は建艦計畫の相互一、右体會後の外交々港は日本政一、方体會後の外交々港は日本政のちさなる見込み

告案を中心さず

る英政府の和

休會後の折衝は通常外交機關

現小洋流 通を禁止

明年二月末迄に中銀で買上

中日滿洲

國政府發表

目的を以て電貨幣整理便

一省一百元に對し國幣九十圓の割合を以て康徳二年二月末日を期でと以て現小洋流通を禁止する間二十日午後三時新京、安東で一際に登表した、西電話」清州國政府では繁糠級一上根場の壁職数しく取引の圓滑を終く小洋の壁止を公布した、

月末日を期限として各地中のに登表した、而して中央銀行は民國以前職

期限として各地中央銀行派とて中央銀行は民國以前職選の現

關東州内の處置

日本政府
ど折衝

から滿頭改組については裏館に針に出づべしさもいはれてゐる

権が除居された今日においては滿足成し接称後の滿洲に野する愛討にに行はれてゐる、又二位一體制が

休會後の折衝方式

日本の華府條約廢棄後開始

る、滿籔の建設および社内事業の調達を困難ならしめたこさに

機構改革の後

に來

るもの

はごう扱は

電東京特電廿日盤 ロンドン米電によれば電線像価では十九日の代表館合でコムミユニケル製表したが酸質すれば休倉中さいへざも恐らくがまれば休倉中さいへざも恐らくがまれば休倉中さいへざも恐らくがままれば休倉中さいへざも恐らくがしまれば休倉中さいへざも恐らくがしまれば休倉中さいへざも恐らくがままれば休倉中さいへざも恐らくがままれば休倉中さいへぎも恐らくがある。

これからがほり

振ふべく山本代表

の十二月二十二月迄にワシントンの修物産業に伴ふ海軍会議を開催する

條約廢棄理由

外務省の聲明要旨

事務局の新設三縣長の経輸についるが一番が最近では川越次長が各方面と抗衝中の所行政器長さして拡極省級を局間

歌止通告をなすさせば一九三五年

一三ヶ月中に

米代表招

日本との折衝を纏め

監督機關との關係複雜化

### 地雷一十三町間公東市連大 社報日洲満社式所行發 O六連大整接・駅五三一映書私 三七0四・二00四 局銀線 代表 八四三六・七六七四 局教育 代表 一九四四 元九六三 称告演 日電話 九四0四 八四0四 所刷印

備突然は廿日な以て愈々正式に休一 【東京二十日發國通】軍縮

凹訓到着せば

直ちに

折衝繼續されん

を 本の原則能力

休會後にも

交涉繼續

みが立てば帰代表或は標平大使の けい見込

開始が聴動の間に見識がつき一 症であるが若も今後の話合て再

日 五年の海軍會議は二重の義称により開催すべきものであるが故に来によるののであるが故に来による。三の比較保持を賦予

### 一位 一體。の指道

經濟問題といへば結局滿鐵問題で、飾ち新機構内において滿爨が如何なる取扱を受くるかに内外の驟心が集中せんさしするが經濟的問題には未だ手を觸れて居らず 覆いて来るものはこの問題でなくてはならぬ、しかして滿洲の案にもとづく新機構が活動し出すこと、なった、在滿機構の吹菜問題は 政治的にも重 要なる意義を有然滿機構吹菜窓は既に檔案院に順附され今年中には通過すべく一方南新軍司令官も十九日東京な出餐赴低の途につき、いよく~改革 

の三つてあり、第三窓に昨年の軍 ・ 一窓のいづれかを選ぶかで、若 第二窓のいづれかを選ぶかで、若 第二窓のいづれかを選ぶかで、若 ・ 監視問題が表面化すれば恐らく、 管理

第に立家に保験も何もない有機で 和協試家の完結を期する方針で計 で記録では、日本代表部ではクリス

後も日英國國の指揮は依然續けら 郷さなつたが米國代表が出發した 準になったが米國代表が出發した 生

されることにならう

拓移衛の監督が無くなつただけに ちれ寒寒のま、推移するさなる時 は勿論滿寒自鬱の仕事は不變であ ま、推移するさなる時 であるが、三位一體が二位一體さなり 滿鐵監督問題

一、司政部行政際 満職業務中の 受けるわけである、しかし満城テー、監督部交通課 地方行政、教 るのだが、織路機局關係は依然と ここになる。

大し來るべく、自然國東局監督部の大心を表すべてた所以で今後もこの鐵道 を部脈よりの監督の範疇は振然機 を部脈よりの監督の範疇は振然機



南大将の東京出發電

影響は僅少

流通高は卅萬

『く小洋が安く、即ち小洋 『平銀勝止の際さ同じ~國際 近れ的な禁止ですれ、買上

幣制統一へ

程度 前進の苦惱

高橋満州銀行支店長は左の如く路 告に對して安東における銀の棚屋 告に對して安東における銀の棚屋 高橋氏は語る

の進展此の人によ

社會38用信

然の権利の行使で何人も日本なしさて新條約総結の必要な力能した暗條約の規定に基づく日本の當してて対なが 拓務省官制改正 日本の條約廢棄 當然の權利 來る廿六日より實施 サイモン外相放送 非難する権利はない、華府條約 が効力を失ふまでには未だ二ケ が効力を失ふまでには未だ二ケ にごも出來るのだから、日本政 所今回の決意を除り悲劇的に解 してはならぬ

任關東聰稅務吏

三、安全有利

契約金額に對する利息より

は種類に依て異るが、總體から見れば

扱ならば月掛でも加入出來る。保險料

保險料は年掛でも、宇年掛でも、團体

會社の基礎確實なれば、これ程安全な

る投資はなく、配當附の保險なれば拂

込保險料に對し相當の利廻りとなる。

でたる日より一年内

時四十八分登列車で開門へ向った及延吉領事分館を巡視の後同十一の出逃へあり警戒を巡視の後同十一

**姚車で龍井村より来延、官民多数** 

【延吉特電二十日餐】 菱刈前軍 菱刈大將動靜

行政課長に 副島勝氏 日午後六時三十分着あじあにて勝澤繁三中佐(電々鴨託)二十締役)同上鞍山へ電々鴨託)二十 上奉天より師連

ノン氏(米國副領事)

信用ある會社の有利な保険は

来任する南軍司会 美常の決意を以て

泉の豫定のさころ二十三段氏(代議士)二十一日

人生の闇を照す平和なる太陽

千代田生命保險相互會社

大連出張所 大連市西通十七番地

官廳、會社、工場、組合等に 国体特約の開始

は團体特約を結び保險料月

於て卅人以上御加入の場合

だけの資産が確實に保證せられる。 第一回保險料を拂へば即時に契約金額

二、買入は容易

資産を得る最捷徑

會社をお勧めいたします。 益配當多く、且つ進步的なる

基礎鞏固にして加入者への利

健康を幸福の為に

織組互相 才當配に有入Mit益利

らず當然の事である. ハル長官の

慎重態度

新たな酸脈を興へてゐるが、ハル というというにもにさの報道は、米風朝野に というというないがは、米風朝野に 政府が福勢院の議決を經て蔵々近

いの闘宗統に乗つて見るがよい。

つたのである。併しながら實際突さはならず、圓滿な休會さな

「新京電話」北級交渉成立を見越 「新京電話」北級交渉成立を見越

満洲の

動~木材列車

紫北にて 幸島 伝派員

●・滿洲さいへ は家莫たる曠野な の高原地帯な壁所河が曲りくれつ は家莫たる曠野な の高原地帯な壁所河が曲りくれつ に家莫たる曠野な の高原地帯な壁所河が曲りくれつ

北湖勢力の北湖勢力の

東京特電二十日韓』滿洲國にお 一丸こして日滿合鄉の製糖會社を 関治駅、糖南洋地震等の會社が同 るやうその促進方を依難して来た 明治駅、糖南洋地震等の會社が同 るやうその促進方を依難して来た 関郊府に對し襲額してゐるが軍部 しかし各會社の批濫に和雲脈祭を かし各會社の記載に和雲脈祭を 北 クの手前から前即出願中の各社を

一百 情 週 間 義 金 (十九日分) 「十九日分)

二十九キロの豫定線も近く完成を 見る筈でやがて杉松や紅松がワン

マットン調査膨慢を腕組みさせる。 なるべきなを記せるあたりは全部なるべきなを記せるあたりは全

各社合流の促進を依頼

易に調和點を發見す

職を金園にリンクする必要な場へ 「東京特體二十日整」 湯洲幣制は 「東京特體二十日整」 湯洲幣制は 「東京特體二十日整」 湯洲幣制は

・ 1 輸出の進展を阻害する ・ 1 漸解費プロックの見地より ・ 日満鈴替の安定を計るのが営を 特である ・ 株に日満等率)

漢字紙發行

早急に斷行が必要

幣制の如何を問はず

るものさみられてゐる

より早急に蹴行すべしさいふにかくて滿洲國幣能飲薬は結局時の

既存石油營業の

設備を買收

一、殊に日満為替の不安定は國幣 の存在するに拘らず鮮銀券の流 通さその固有業務な著しく消大 せじめ之は満洲國金融機關登展 上大いに考究を要する

する共産主義宣標に大意であるが 中國報を登行し在住の支那人に對 中國報を登行し在住の支那人に對

動の聴現さも

社

說

に此場合に於て本會議の進行が

て英國は或部分に現狀維持主義の現狀維持主義で日本の新事態

大體、今度の豫備會談が圓滑 えれに對して官民の十分なる

息つてはならい。

らう。而して米國さても現代表

も何程かの交渉は行はれるであ

◇冷害地の東北の知り合に送る為 に過日交際真と儲か小包郷便に に過日交際真と儲か小包郷便に から分量も知れたものです、然 から分量も知れたものです、然 小包の虐待 010 る事にもましたこころ敷日を終れて贈つて来た小包の包装は破れて贈つて来た小包の包装は破れてぼろの如く、縦は酔つ振びの子守同機脈からずり落ちて、中子守同機脈からずり落ちて、中子守同機脈がなが、思議な位

◆いや其中味も無事ごころか、能 の包は破れ、女房具はゴチャゴ の包は破れ、女房具はゴチャゴ 連続関東の手にかいる小包郵便では空ッほで、パラまかれた芯をまず、聴くば可裏想なのは大ぬまず、聴くば可裏想なのは大なまず、悪いではかいない。

う、以上は少数の例 ら、以上は少数の例 ら、以上は少数の例 は

部分がこんなむご

▲三十一圓也 女子商業學校生徒 ▲二十圓也 大連聖愛醫院從事員 一同、王信齊、孫秀三 ◆十九圓七十四錢也 伏見臺小學 枚五、六年生有志

新聞の内容はソ聯共産主義を謳

頭を振つて、自分を叱つた。

特賣期間

十二月二十五日まで

奉天加茂町十七菱藤閣

直

電話三〇五八番

特に一個無代進呈いたします二個御買上げの御方様には

めたしや、このごろ

鼻唄を歌ひ出

をして、総々の事業に突進せしめ に、突頭せしめよ!あらゆる男性 が過野郎をして、彼のビジネス

市場電報 式(單位十錢)

封入して下さい。沿線各地よりの御注文は廣告新聞名御記載爲替又は切手を沿線各地よりの御注文は廣告新聞名御記載爲替又は切手を 特に奥地在住の方へは御慰問の意味にて送料不申受、内地 の御注文には税金の御負擔を乞ふ。 電話五五一

奉天罐頭工廠特製 製品 事の牛肉罐詰を 御披露の爲め 华斤罐 三 00

非常時に備へよ!

二萬二千枚二二二〇一二二〇一二十五百箱

出來高 写直 出來高 写直

物(銀建)

お正月餅の御用命は 喜久屋 電人〇 七

計球を

若狹野三0 婆

治淋剤中の 明星。 複方

タコマヱンジン十馬カ四十五貫

にて始動容易 酷暑嚴寒素人

(單位十錢)

六六000

豆粕(現物

差岩

(單位十錢) 一月二段三0 三月三10三5 三月三10三5

軟性下疳病 院醫

受けます 一般 修理 改造 ではます 一般 修理 改造

借假代代 合家 選店 數 預 資計 金金ケ岩

事務所で(その四) 哭" 三上於蒐吉 な青春 もう、くざく一等言るには及ばさ、呼んで、電話に向つて、

二郎書

(75)

拂込株

一般取引

後場市況四十四

ですか、沈んや一世の名をは何さかなら

う注製質な取調な のかで思ふさ好商が がもあるが商が

世途や、道樂に、既だつて事務所に坐つてゐるのではないのだ」 かちやりさ、要話器を、投げるからに、吉田祭二の脱稿を取つて、 がちやりさ、要話器を、投げるからに、吉田祭二の脱稿を取つて、 ならつしやい。吉田秀二の殿織は てゐるのです。十分ばかり待つて ないです よ。僕の方は、君たちが 

家ださ言ふ調ではないのだ。僕が作れば、小説轍は、空台になる外は ないかも知れない。だが、僕が作 上、作者だつて、機械でも、聴機ごんなに責められても、代作する 

東北美

したり、挑戦したりもつどけるのとべに、自分の味方に随つて継続

野山が、更に何か言ひ返さうたて、ぬた。 人の背廣青年が、

大きな

もう他事を思つてはゐなか

「何が感謝なんだい?こんな殿が 日難になつたので、吉田君の殿織 野山賢郎は、一種の駆骸候崎に 野山賢郎は、一種の駆骸候崎に である人間にも

麻袋保合

で「瀟州の丹地

マッドに腹を下ろしてぬた。ほんけ、何一つ触りもない、質しげな

**もの頃、野山の事務所な、みじ** 

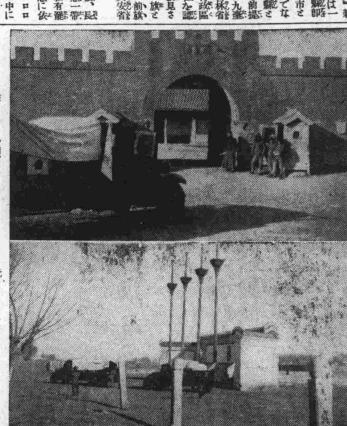
英文タイピスト學学会

B

支那保安隊員五名

長城線内にて强掠

事態一時は險惡化



### 八口二萬に近く財政豐かに 住民は純情そのもの

では、また、ジェネーの画性感動における本社主催年 では、本質には米酸市域、極口 では、本質には米酸市域、極口 では、本質には米酸市域、極口 では、本質には米酸市域、極口 がは、本質には米酸市域、極口 がは、本質には米酸市域、極口 がは、本質には米酸市域、極口 がは、本質には米酸市域、極口 十八日德興樓に於て

敵

を押

上等兵の

戰功

を派職を能つて艦戦状態である

に基いて酸な決定する事さなつた 役員の懇親會を催すされる。 大の兩日に重る緊急會議に依つて 電話料値下の件其の他を附離、終歌の談鑑報告を受けた後其の報告、了後正廼家に顧問相談役を招待、終記讀問題、 を別一部變更、驗訖讀問題、

成、會則一部變更、驗訖證問題、

吉林市政籌備處

陣容を

**售弊を排除して邁進** 

社式

遼陽本年の年賀狀

五割增

本年の大した景氣

大阪

**會社 山岡發動機工作所** 

馬馬馬馬馬馬

四二五三

青みであり「大龍州」 越路に 非常 二萬五千塚と買吸すべく 既に 契約 旅順健康週間の

實施を承認

部下の警察隊を指揮 して詩伐に向ったが 職に立つて突撃中、

事あるべしご通牒した 事あるべしご通牒を取得す

為め総ち開發されて立派な市街地

冬期割引運賃

穀物現物借欵決定

◆【響口】瀟洲國の石油真質を明

吉林省を通じて七萬石

する歌定さなつてあるので、驚地 十一日の三日間驚間東地方を巡視 ・ 大田の三日間監問東地方を巡視

地方視察

菱刈大將間島

報告會開催

質利息公定

二名が狭い留置場内にゴロへし

「響口」率天省公署は質素者の利 が之れに接した警口線に連合した が之れに接した警口線に連合した

・ 老さ血に對して税金を賦課すべり まさ血に對して税金を賦課すべる

光 中でるコッパ

も日本館のカフエー或は各店さも

- ◆【集賞】継続駅公署では新味瀬の部可避を吹附する事にして 

内の犯罪はめ 十[正統] 4 無いでは、 この鳴には更に溜煙草の敷質を球 悪ちに除いて計畫中であるさの流言 の鳴には、外國煙草、外國湾

海の本製生三十名全部が既に就職先の幹蔵に一苦勢となけれてまないとは人で居たが、同校ではならないとは人で居たが、同校ではならないとは人で居たが、同校では、全要は単込過級に依る断に、 常成級質さ共に記念品さしてブラ 氏に對し今回感々其の新黎校舎の 供された間島駐在外務省技師西奈野計及職家等を無報酬にて作製提

常民會では難で現新築小學校舎の

相當多額に達する模様である

K N D. 製造發賣元(各面斯器店) 新案特許 魚取ガスランプ ヘカタロク送呈すン





○垧で、住民等しく農業に従事と「同雄な特の教人の慣習」の○○垧、不可懇地一入〇、○○ て職く除家するこ言な地一二〇、○○○垧未熟地三〇○ 選へるこ王府に出仕と 殊に世人の注

て各方面の期待甚大である 採運局倉庫 擴張決定す

圖們鮮人民會

會長選舉戰

辰民の窮狀

吉林省當局頭を惱ます

ふに糧なき

各派入亂れての激戰

て居り、林氏には比較能知識階級

身の故に同地方から進出した市民の同情多く、崔氏は朝鮮慶尙道出

本年の収

四平街の浮浪が

重れつくあるがその結果は大に注

「宇宙郵便物養送者の「等である」 「中電車」である。 「中でである」である。 「中である」である。 「中である」である。 「中である」である。

東部では十二月八日以降東北四作地飲食児電楽指金を泰集中の所、地飲食児電楽指金を泰集中の所、地飲食児電楽指金を泰集中の所、地飲食児電楽指金を泰集中の所、地飲食児電池・一十二国を得直に當った。 同で変化設

水上警察廳移轉

吉林旗人放送 廿四、五日に

職の多い繋石敷の 言ふ敷に上り之れを五ケ月に計上の根擦地さして塞 計算するに十九萬八千四百十石さ 大学 (古本) 全海最級の試みさらてまた。 本十月二十四日より開始されたる 吉林協和食事務解認の試みさらてま の電話中継波送に開始以来値か二 の放送に指車を加へて居るが 第三回即ち来る二十四、五兩日 第三回即ち来る二十四、五兩日 第三回即ち来る二十四、五兩日 原宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資ふべき 長宗尖氏の「協和會の資」と現まされた。 をが「古れる」と題するか 二萬圓の激増

奉天の花柳界

が聴きを物色中の魔新吉林省公の必要を感じたので過般來より

を大」 窓年會シーズンに入つて 製焼薬はお花のか、り漉し慌たゞ

本年の取引高

錦州一館州は古くから羊毛皮の

圓•十八圓•十六圓

◎無稅證明證付

### . 8 =

時目指して日本國民の自愛を健 果就遊會能設の識を諮り〇〇節に大石橋 一九三五、六兩年の非 林某下村某氏等各方面と協議の結

國民精神作興に 劍道會組織

戦ら低々科撃略犯緊捜査の極急を 者に本部を置いて右の三本部には 下各駅記法緊察管の指控験監は禁 下各駅記法緊察管の指控験監は禁 本部を置き更に三泣省、憲流省、 本部を置き更に三泣省、憲流省、 本部を置き更に三泣省、憲流省、 を消量がの成みとして實施した者 熱河省、奉天省は一括して憲元。 を消量がの成分として實施した者 熱河省、奉天省は一括して憲元。

萬圓の越築資金を投じ、今春來日に寄附し、殘る五萬七千坪に二十

指紋本部設置

全滿三區に分け犯罪捜査に備ふ

満洲國に新しい提唱

四名の多数に達してゐるが

十二月中の乞食は前

名の浦人神入り電話を貸む一層合せた淵警二名に拳銃を突つけ地附順地外二道沖子警察分一破塵も一名は外部を見張り一名は頻り一名は

滿人醫師取締

迫る死の恐怖ある

一月末現在附職地の浮洒者は七十 して窓には最下級に送轉落し、加四平街】監警察署調査による十一日の食で暖を求めるここに渡々さ

歳末をさまよふ群像

【敦化】滿洲眞宗大谷婦人會敦化一する事ごなつた

河子警察分所に

二人組强盜

製設地さして知られてゐるが本年 変概で取扱製製二十二萬校、一校 変像二元三毛さして五十萬六千元 変像二元三毛さして五十萬六千元 である、これ等は主に大連方面へ である、これ等は主に大連方面へ

電話機を破壊した上

小銃四挺を强奪す

婦人會活躍

かす す

提唱する者が多く。當

サーエ要者の国域を限しが諸時間 ウーエ要者の国域を限しが諸に附 を形能はこれを重大視しが諸に附 

錦州に新住宅街

土地企業の建築完成

き住宅百戸を建築中であつたが、

企業合資金社では鎌州将来の登成

警察事員公署特派員林中達で判院後納の親戚で日本大學出身の

三朝によれ家、松迺家の五朝で、松崎さいふ順で先月に比ら続二萬間の越幣を示ら一萬圓以上は前部 一月中の花代、潤着料は 五七二 圏を突破するのではないかで見らこの分でゆけば十二月には十八萬

期に於ける種子約二千五百八十七年が不足を告げる事さなる、財政都的の同繁が如何にもて之を教育



があるものです。〈大連第一中學校教諭・山岸榮三郎〉の適當、不適當は、熱の有効率に深い關係

なりません。

てある卯の花をもこめお童なり、

職の必要はありません。上つたあのお湯でさぶざぶ洗ってやれば石

らいへない味の出て來るスルメの

それは恰ら贈めば贈むほご何さ

肌あたりが乗かで、焼見なごはこれた対職品です。これを入れるさ

比々たる一つの小話にも、何か

選まるお風呂は米のさぎ形を入寒い時の風呂 総い時よ

私は、博士さ話なすることが非常に好きた。

おくさま・小辭典

た人である。

着らしい半面に対な温かさを持つ のを感じさせるが、N博士は、撃

がひそんで

コンロの大さと、これに載せる鍋の大さ

一賞殿の一側を示せば

九寸約二五分 六。六%

コ

口

の大さど

無駄にならぬわけですが、時間をな船を使用するのが熱が一番

ってすから、小さなコンロに大

を含め、手術治療がありますが、前点に一時に或は甲が交流ので、根治の意味では手術が一番よいです。手術は片懶十日位番よいです。手術は片懶十日位を要し、手術料並に治療費は上が、前ので、根治の意味では手術が一番よいです。手術料並に治療費は大阪のもので、根治の意味では手術が一番といった。

醫學博士N氏、の

話

お鍋の大さ

熱効率に關係がある

がその冬至にあたつてぬますが、この日が一年中でお霊が

盤じてす。今年は明二十二日 も冬至の聲を聞くさ、瞬の

んお書が水くなりますので、 株選に近づくにつれ、だんだ

年の瀬にふさはらい情緒でせったりした無分をおふのも、

い柚子湯の慣し

下細胞を刺戟して色を白くす

モン、葡萄など、親も美容上る除徳があります。林梅、レ

ふ特徴がある他に、適當に皮 酸は解いが発謝力が強いさい つ梅原酸は、無機酸に比べて

根治出來ぬか

日のこまな秋容した言葉ださ

いひまでの他子湯をたて、入

方に進むせぬなのです。そし て冬至の翌日から再び太陽が

ない智能で、一日の疲れな 新館な相子の香に包まれてゆ

> とすが、柚子に限らず、ミカ 頗なざに効があるさもいはれ うる昔から柚子湯に入るさ風

るさ前に触れ温める対がある

防を試みるのも一興でせう。呂にたて、一年中の風邪の種

の風邪の

お料理のツマさして使用されが出来ますが、柚子さなるさ

る程度のものですから、おり

召上つて同じ効果を得ること 就能の多いもので、これらは

さい(大連一讀者)

手術で治る

片側で十日位

あすは冬至です

中女 學生さなるさ、もう

ます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標はます。平常は要課の勉强で忙とい、するのに裏洋一だらうさ云はれては、ます。平常は要求の強力になること。來年や、金を贈るさいふことも聞いてる 上級の要校へ進まれる方は、此の要素が含えますから、防寒真をを動があるさいふことも聞いてる 上級の要校へ進まれる方は、此のとます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標はます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、ます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、ます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、ます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、ます。平常は要課の勉强で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、ます。平常は要課の勉強で忙とい、休暇を機會に、充分に粉來の目標は、 な注意も望ましいこさです。こんの神經を無ら焦らさせないや

出のここで、歌留多会なごで、お兄屋いた客です。遅れないやうに提

エーヴを打たせ、醋のウエーヴ

やうにします。

ても)右鹿門骨の下がひざく縮みますが二、三ケ月前より一寸濃書ますが二、三ケ月前より一寸濃書

自分で進んで何かなしようさいふきもちになるものですから、過度で悪い結果を生みます。中戦の上で悪い結果を生みます。中戦の上で悪い結果を生みます。中戦の上で悪い結果を生みます。中戦の上で、関連に対して、関連を を認識を得るやうに究めて下さい。 を認識を得るやうに究めて下さい。 を認識をよって、既に社会的に深い が成さの

造の御注意な要します。 親御さん ・ めします。そは空氣が透明で をは空氣が透明で するのに東洋一だらうさ云はれて ける するのに東洋一だらうさ云はれて ける あるくらぬなのですから。たい、 い 行かないこさ、また、お正 學校で禁じられたスケー 一般を変してみました。

兵 全然ウエーブをかけたこみえない りでございます。なほ正面からは でないます。ないでである。 りは在来の髪飾りで

部を納からみるつもりで大きなウ 出来上ります。(井尻安枝氏案) でははれます。お髪は後期 家 応 がひどく痛む 右肩胛骨の下 家庭

野麻に水かたまり、その後を快します、縦む所を觸るさ飛上るやます、縦む所を觸るさ飛上るや 8生) 痛む所へ濕布を

ちょつご風變りです

ります。なほ痛む所にはエキンります。なほ痛む所にはエキンります。なほ痛む所にはエキンります。ないないないではい れますがが満かっておいてはい して御覧なさい ども懸電流行に纏られて日常茶飯 だが、三四年度に顕著になった

等後前で午後三時衛艦温を計つ が大切です。又一日四回、即ち が大切です。又一日四回、即ち たがよいでせう、室内の換氣を力、バスポス等の漏布をして見 ワキガで惱む くし、安静を守り、

に要する費用及治療日敷等御教へてせうか?手術するこすればこれてせうか?手術するこすればこれ

かワキガがひごくて難儀してゐま 【問】 18年十六歳の少年です



こさであらう、寫眞は作品水盤)。多くの同好者の眼をひきつける

裏霞ケ關四趾會教育會館、價十錢)世界文明批判(養行所東京麹町

人格さ、すぐれた思想か さいつて、ちょつさ言葉を切っていた。次のやうなこさを数へて こといが、然と、第一に結婚は「常

だ、一年を多忙に乗さうさすれば うさ思つたら「お客」をすること した。 一日を忙しく要さ いはではないから

早速D警院にN博士を訪れ

思つたのか、私に向っていたが、その時、N

學

内の小學校々長さんが話して居ら

規則正し

(四)

伏が全然なかつたこは云はれぬー ない。だが、文型の表面的な流れ を一瞥するさ、興味ある現象の起 九三四年で 三三年來構開継その他のがさつ ひさ眼を奪ふ使作

概では吐ききれの憤懣

打開の意思

わが國の作家

是ぞ全日本人

必讀の名篇!!

太平洋を睥睨して

**側身の熱情を傾け** 

然たる名將が、

感じし愛るが、各作家らの愛しためげれば、多事なりし一年さいふ 作品の管理をたづれるさ、 たゞ流行した表面の現象を触へ

ろいろな躓きの

連 さしては、永井衛島の「ひかげの大館保」を担い、 新井衛島の「ひかげの大館保」を 1 では、永井衛島の「ひかげの大館保」を 1 できれたいませんとして 1 できましたが、 1 できましたが、1 できましたが、 1 できましたが、1 できまましたが、1 できまましたが、1 できましたが、1 できまましたが、1 できまましたが、1 できまましたが、1 できまましたが、

惧の念につきまさはれてゐるさいいふ風に伸びるかはいろしてな危いなだけで、各作家が今後ごう

机上の文學さい

1!一讀せよ! 機を前に全同胞 所東京劇町内幸町二ノ三其社イヤモンド(十二月十日號) 真寫 下閣正信次末 果西古今の戦争を語り、

曲痛にセロンノ(聖路心)日本は薬局

大連に在庫豊富のカタログ星》 電話七二九八番 大連市 歯縣 通八八版 東店 募集 合名 杉山西店大連支店

七百燭、千二百燭

優良國產品

生木、軍隊、警察、鑛山、 土木、軍隊、警察、鑛山、 土木、軍隊、警察、鑛山、

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製

大連信濃町電話二二五一三番

決定す!!

otector TOOTH BRUSH 一等拾 世界的優秀品 現代口腔衛生上の一大權は現代口腔歯科醫學の理想を實現せる 圖三本 テクタハラ 116 --100 來ます 於て必ず御満足 質と使ひ心持に 形 品質

藝

二十間先で新聞が讀める

はロ

NO4

・感じのよい强烈な乳白色・・

、倒れても危険なし、機帶自由電燈より便利

文學さいふ安種な象牙の塔も、心様的に眠れる純文學の作業を含みだしたのの抵抗の第一歩を含みだしたのが表別を表示されている。

あった。つまり能動能精神の酸素

次は、姚稚園のお子さんで 様方への注意 フテリヤ流行の兆はみえませんが 「大中吸器ないためがちですから、 をあく開けて、清浄な空氣に親む ちぬは開けて、清浄な空氣に親む こさなお高れなく、また室内の温む 状態を据き、常化不良に披車をか 相換つてまるで築さ同様の不健康 で変き同様の不健康

幼稚園のお子

百日 ぜきがまだ暖つてる

六十度ぐらるにさどめるのが適當

が最な家庭家族に種らず、早速醫 が息な家庭家族に種らず、早速醫 時のウガヒぐらるは飲かさす覧行んの繋が多いので、外から歸つた から肺炎になって死亡するお子さ にあられな戦闘を

無駄に過すな

お母樣方へのご注意

冬休みが始まります

文學なびろく社會的に無措させたた文藝復興のジンタ・バンドも、 なつなぎさ

中女製校こも二十六日からを休み 中女製校こも二十六日からを休み 中女製校こも二十六日からを休み 中女製校こも二十六日からを休み 中女製校こも二十六日からを休み ですからお正月の七日まで、約年 月ほごの休暇になるわけです。を 様みは裏休みさ違つて期間も輝い は、製校こしての行事や徹壁など も少いやうですから、それない、 は、製校こしての行事や徹壁などに

ちぬはすぐ過ぎて了ひます。殊に を休みはお正月をひかへて遊ぶ機 でに過ごすばかりか、氣のゆるみに 地ではひんで風邪を引いたりお腹を から、自分で無を付けさせる以外 にも、特にお母さんがたの御注意を が形要です。

へておくこさが

このをはまだ強紅熱やデ

さに氣をゆるめてゐるさ年月ぐ

過度の注意や束縛は

悪い結果を生む

中女學生や小學生への注意

歌さい ふいころ

300

耐久力

野神州東郷元帥の名

美装書籍給ばなり世間 特價

對局者の

〇二八わノ十四 〇三二をノ十五 〇三六をノ十三 〇四〇をノ十四〇 〇四八でノ十五〇 3分)

●二九り/十三(1分) ●三三キ/十四(33分) ●三七り/十六 ●四一ロ/十六 ●四五ほ/十六(7分)

(な十二)にノビ黒交換してしまふのは

\_\_[2]

へほ

には

Ξ

幸促

日本棋院

111日五月

生 古 古 夫 先相先先番三段 **四段** 

大 村島 田村

新京百キロ (MTCT五六〇KC) (全後六時一同十時迄) ・〇〇(東京より)ニコース ・二〇(大連より)闡書館使り ・四和九年の出版界」満銀大連 「書館構本八五耶

より)コドモの新 無(大連さ同じ) 無(大連さ同じ)

り)基礎英語講

滿洲籠球界

四年度の

態度は就版に値するが、未だその であらうか。然しながらその意 線に於てその熱に於て大連に於け を動に於てその熱に於て大連に於け

の日が來るであらう。(つどく)

(JOOK CK) 通報、番組鍛告 のKCK

速なパツスが最も有効であります

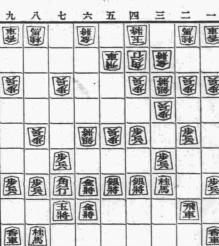
の場合パックの受け方が駆けれ

トのインエッチを多く用ひ、何れりの足もキックする前にサー パーする様りでプレイドの部分で保持し、多少 おし、多少バックなカ 切でアレイドの開館な 、ギックザックに着ら ヒードな深さないため

◆六•三同七五 奪 四•四 四四 編 •角•歩歩歩銀 幹兄 贈

の機會に加藤君は、軽く二筋 の機會に加藤君は、軽く二筋 ができった。 では、五六歩さ打つて では、五六歩さ打つて

【面局の迄銀三三は圖】



り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別り)を渡市別

MTOKOY)

氏の時間(新京百

ーの戦勝決準

進

《其四》

姓産婦に

珠戰(5%)

櫻井五樂坊

ニュース、

MTOKY)

几城卷力寒

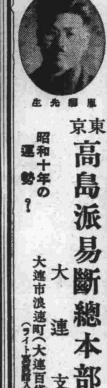
で胃像防に



用相三用相單



6







為町河三場広西市運大 後 0 - 四 五 記載

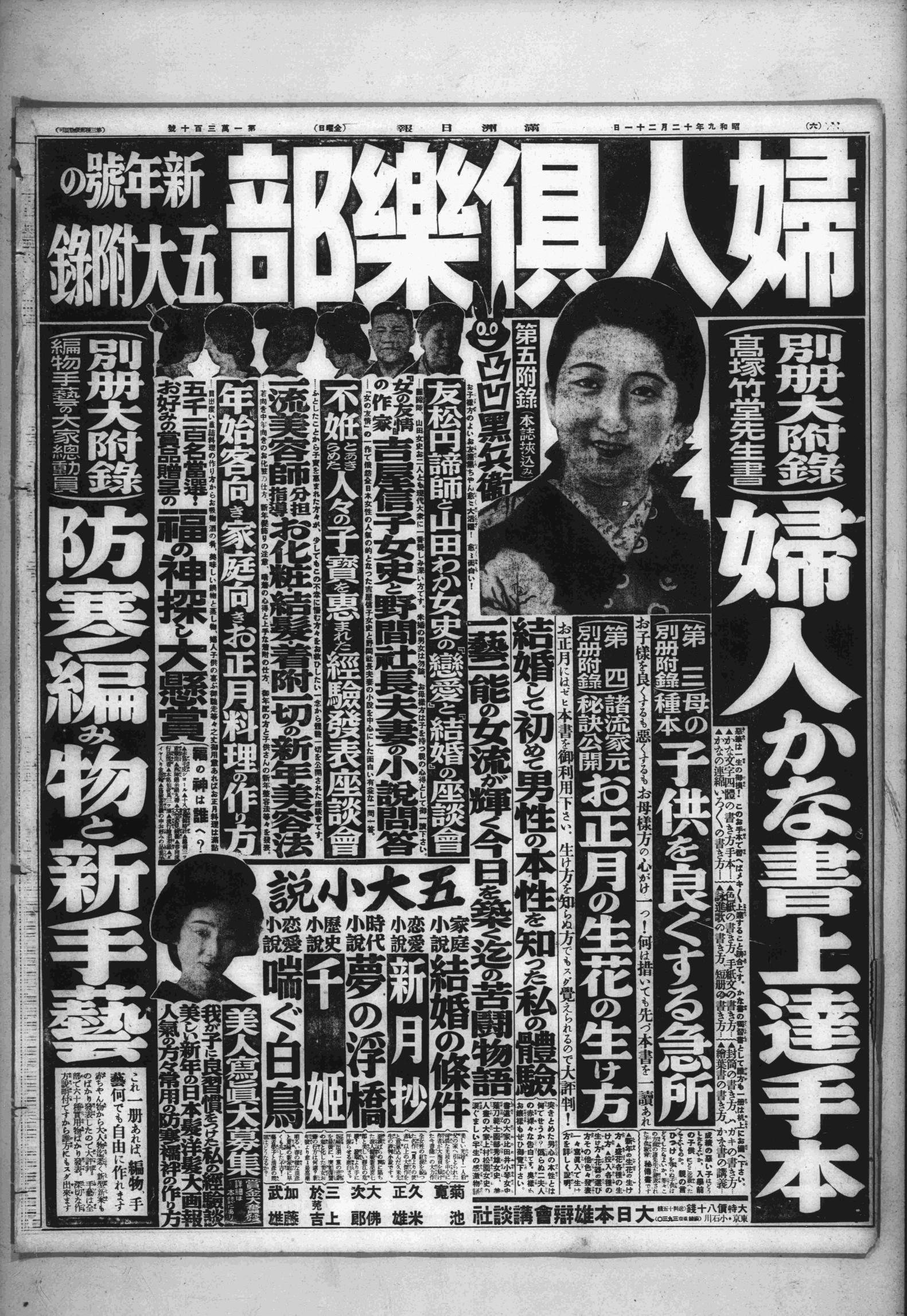




日丁三十西條二南市規札
メーリ通解山市連大

也而居土片多博市周福

東高島派易断總本部 東高島派易断總本部 東高島派易断總本部



直に住木斯市街の警備に登り

総島小殿などは夫が整備や磁象に

歩く々しく、島郷の

(七)

要性務を楽してゐるが、第二次の消人部隊の治安まで維持する動

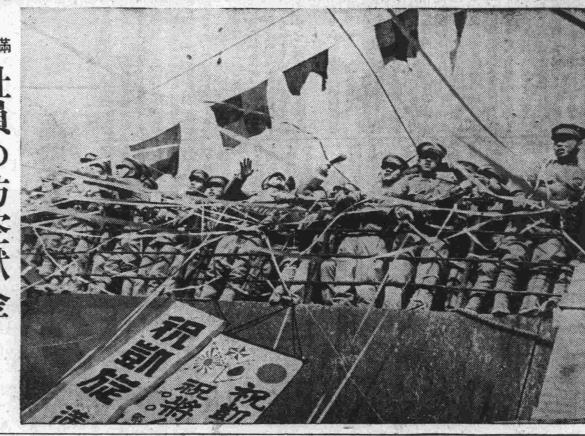
世續々發芽

佳木斯部落訪問記<sup>®</sup>

藤井啓輔特派員稿→◆

日

一十日凱旋の〇〇部隊



### 識社員 航空標識に決定か

### 十三萬圓、年內献納

製鋼所、満洲國が

郷軍採用申込み

東北人を主に振向く

新入社員座談會 滿缀々 か、今度輸山の暗和響脈所よ 概範人を逃さして整旋すること、に今年も良好な就職率をあげて 特に冷害原作下に苦しむ東北の在 日まで依頼し磐越につさめた結 申込みあり、陸範では大いに整び に製器工場その他一般輸出機能 機響士二百五十名を採用したいさ 本のには陸海軍さも聴を懈ま みがあつた、また満洲國よりも同り見特電二十日襲 影隊派兵の就 したいと陸東省へ勢起依頼の軽込 活の特電二十日襲 影隊派兵の就 したいと陸東省へ勢起依頼の軽込 活の特別を

を完了したい意向を有してなり近 ソ聯軍は空腹 越境兵は語る

的に種々の問題を熟談した。
自身の座談會を二十日午後一時半から
計員の座談會を二十日午後一時半から
計員俱樂部で開催、鐵道部から
が出席約二時間に亘つて座談

燈を寄附する

ってねたので極しみ、

家は父富山久太郎へ六七ざ兄弟城縣桃生郡大鹽村で、平吉君一 日冷害飢饉で被害最もひざい宮育年の名は富山平吉二二三原籍

い試験を課す

乘組員は大恐慌

々員に

気いたが、遠距離のため途 一千匹のタルバカンを狩獵

し彷徨中露人ギャ

材料一式

表

野して南京政府の技術が狀を持た自園置鑑船の外人船長、運輸士に

を得るためは、 施行の艦艇を 施行の艦艇技術 大きなつて居り、市内 でなって居り、市内 でなって居り、市内 でなって居り、市内 で変数土成石祭 でである。

職する重大問題さして大恐慌を来 適用されては直ちに無資格者は失

大連港で支那でる旨

歌乗り込んでなり、この吹正規取 総舵には日本人の船長運転士が多 船がには日本人の船長運転士が多

口南 日本で調節斡旋 京の妨害放送

酒井少尉戰死

満洲聴取者に福音 激をする運びさなつて あないので これが運動幹蔵方を依頼して來たこのほど第三國たるわが國に對し

『ハルピン二十日登園通』金融社 東部線小級芬西方八キロの地駅に 東部線小級芬西方八キロの地駅に 東部線小級芬西方八キロの地駅に 東部線小級芬西方八キロの地駅に 東部線・近路地を設見、直に は名譽の戦死を遂げた けふのメモ 學會例會 午後四時より 館に於いて 午後二時より會議室



鳴る君の靴を

あ

四月添一二四配で十五日以降は配、十一月三一三配、十二月十 中王座を占めてゐるのは最呂敷しのさ歌観されてゐるが遺留品も概念を覧にのぼる。 日迄一二四配で十二

老長 科

型新最 夜 期機間!! 十再 BU ラヂオ蓄音機 臺敷に限りあり御試聽歡迎其他部分品各種全部責任保 116 Ł カフェ 为为为为为

彼女は待ちます 常 盤 電三九 會

一声出 保證付 NNNNNN 一七九町勢伊連大七五二四話電——

三九八五四



に放たれて平吉君さ入 関して終った後であっ 関して終った後であっ 洗っても縮まぬ

が平吉君を待ち輪へてゐた、それ一決意と、十七日年でころがこゝにも惡蔵な運命の神で身の際幸を吸い 一次意し、十七日午後一時ごろ公園 をはなく頼る人さてない異郷の空 で身の豪幸を吸いた結果窓に死を をはなく頼る人さてない異郷の空 には、 で見のできるが、

なく去る十一月中旬途に父は死なく去る十一月中旬途に父は死なくまる十一月中旬途に父は死ないと、

獵師四十

暗黒の世界から光明の喜びへと展開する。 おいって満洲に賣られて來た農村娘と、その弟にまつはる人生哀現在全日本の同情を搔き集めてゐる東北冷害地方の犧牲とな現在全日本の同情を搔き集めてゐる東北冷害地方の犧牲とな

| 対域七人暮しの大家族で、家代

**果北凶作が齎したエピリ** 

眠る青年

弊続によって**国帯療決するもの**さ もの、如くであるから、わが風の

石炭不時檢查 殆ご斤量不足

匿名の士に救

バカン狩獵に出 ギヤングが虐殺

、阪府 宗北郡大津町、三田一夫毛織工場

盟

バデー

满

好

**多本商會** 大連伊七郎 宅の店

謝出火御見舞

年古りにし

解展廣告 大連市若狭町三 社 通信 社 可愛~小島が面白~程捕儿 力不多網

六五四三 側側側側 六五四三 十十十十 錠錠紅錢

石川網店

東京市淺草北富坂町

滿洲千福釀造株式會社

昭和九年十二月二十日
昭和九年十二月二十日
で教員損害も極めて輕敵にとて難定作業に何等の支障も無之はて教見損害も極めて輕敵にとて難定作業に何等の支障も無之はて教見損害も極めて輕敵にとて難定作業に何等の支障も無之は、大きに至らざる中に發見損害を終れ、うりつ場合を表して、

大連市惠比須町一三一 是非御試験の程を ピスケット、ロールスワップル、西洋菓子 惠比須町一三一 ベーキングパウダー TO T

粉しら膨素酵

工綿布洋反物雜貨卸商 **B 綾部商店** 

御贈答には特選御履物を 丈夫な特製幾八屋足袋 御進物に御便利な 幾久屋の商品券ー 二足 四十五錢

足袋

御

履物 (階一)

牧

洋

と世帯道具は

大連大山面

4

さいのないでは、この関かに笑って

青春は復活せり 胃 順 力 副

**废良國產品** 

**雌年內。御註文期日正確:御調製申候** 防寒オーバコー女學生用

十三二八十五 十五圓迄

五話

年末歳始の 御贈答用には… 優雅な氣品と近代調に輝く 新美術罐工 が最適品です!



5

(N)

悟道軒圓玉

演

背皮製 編サナステッチル 無サナステッチル

服

《カタログ逆呈》 (カタログ逆呈) (カタログ逆呈)

一路書

モーニング黒上衣チョッキA 「晴雨象用×

脅威する物であるからさの 漁にかり織き、我れーーの

由

雪

(123)

4 学乳 牛乳バタ、カアイスカ

B 24

モミ 治療お望の方は 六六八八番へ

四章

十五 被 雇 度

電話は四四九一番 電話は四四九一番

電流電温温 。 環境の夢はたの原理に持った。 大小便に取去る血液淨化療法 (脈硬化症) 是非お奬め致します

壹 千 

景 品

胃腸をこわさぬ理想的頭痛藥効果は期待以上!しかも 付

外務省の聲明要旨

小興・北黒線試乗る

してぬた矢先、

本年一月な以て假繁窓の選びこなれ暗和八年四月より膨影に養達ととる新線の一に選ばたが、北票線の前半たる北层線はたが、北票線の前半たる北层線はたが、北票線の前半たる北层線は

漸洲國政府ではそ

國共同宣



寫眞はトーキーに收まの門に亘り収め更に吉田の門に亘り収め更に吉田

十六月官報號外を以て公布、即日 後舉行される豫定である せざる 動命二十二 性合計四十八性 継渡 報伝の親伝式に同日午前中議 は窓の御下渡しを使ち御踏両を要 寛施するが、林陰樹の野浦事務局

# **赴任の所感をト**

# 華府條約廢棄後の我方針

### 等の新條約を締結 徹底的な軍縮を希望 休會明後更に原則提示

### りて無益な建艦競争を避け徹底的軍縮を希望しることによりて國際姿益感の平等を得た新塚教を練結しこれによ政府の方針について、廣田外根は大饗において豪倫愈敵を継續す、東京特電二十日發』ワシントン原教廢棄通告後の帝國 の確にした回訓を帝國代表より提示せらめる國政府はクリスマス休暇明け後わが軍縮原則を一層わが廢棄通告は新時勢に適應した兼條約を作らんがためて、 縮本會議は來年十二月下旬までに開かる 會議を開き一九三五年以降の軍縮外交に

**歡迎午餐會** 

# 三國全員會談

治外法權撤廢は

外交部が滿洲國領なることを明示

数表表のがあるが日本人で敬神家でないものがあるが日本人で敬神家でないものがあるが日本人で敬神家でないものがあらうか、菱刈將でないものがあらうか、菱刈將でないものがあらうか、菱刈將を直流がたいって機構が歴

が歌放も要られば仲居も要られ、本 で訊かれゝば「呑む」 ご誰にも、 を訊かれゝば「呑む」 ご誰にも、 を記かれゝば「呑む」 ご誰にも、 を記かれゝば「呑む」 ご誰にも、 な話がれゝば「呑む」 ご誰にも、 な話がれゝば「呑む」 ご誰にも、 な話がれゝば「呑む」 ご誰にも、 な話がれゝば「呑む」 ご誰にも、

で烏蘇里河の合流地監にある三角では烏蘇里河の合流地監にある三角で

ソ聯回答文手交

三角洲の

でなった。

ちの提灯に動も一々丁駅に「有職

む」さ車窓から精ら顔の電顔を突

の食草にお銚子が二本、初めの一 け小脚の食草にお銚子が二本、初めの一 け小脚

最近病勢思はしからす執務不能

は熟識の結果同氏の評賞な希望なり遂に静職を申出てたので本

六師態長たりと大物を述べてその出して挨拶を述べる、かつて第十

(字治山田特電二十日韓) 帝都出 (字治山田特電二十日韓) 帝都出 (字治山田特電二十日韓) 帝都出

局長辭職

鈴木本社經理

だけの資産が確實に保證せられる。

第一回保險料を拂へば即時に契約金額

### 

### の意見な表明せず不

司法制度擴充が大きな修

滿全

警務廳長會議

二十日新京にて開催

八田副總裁等

田滿洲國象

に實行困

### 守つてゐる

### 議を終へて後標平、

五日る一個単一の一個では、山本県代表は	を を を を を を を を を を を を を を
(安東電話) 浦洲國家議院 等一行で共に内地へ同び約 等一行で共に内地へ同び約 第一行で共に内地へ同び約	

に は は は は は は は は は は は は は	たらう、満洲 にらう、満洲 による大きな
在演奏機の第二十五数	なのだ、附属地はいは、

### 公布

務行政の将来に關し説明があり正 動り、総つて長尾獣務司長より警 佐、塚田中央自治委員會幹事等り鈴木参謀、新見大佐、楠木中り鈴木参謀、新見大佐、楠木中郎よ一個長の各部代表者及び日本側よの各名警務職長並に遠峡總務の時長、三谷奉天、藤田濱江を

### 電景の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行はれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 職長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 地震長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 地震長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 地震長の各部代表者及び日本側よ 親き会議が行ばれるさ 人會長鈴木莊六大將は明年早人勇 勇退 鈴木郷軍會長

### 新京に歸來

### 

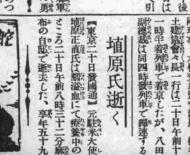
込保險料に對し相當の利廻りとなる。

信用ある會社の有利な保険は

人生の闇を照す平和なる太陽

る投資はなく、配當附の保險なれば拂

會社の基礎確實なれば、これ程安全な



## とた、め「虚女地」であり、無くの は、られてゐたが、無驚勝職は長河漫 をれてゐたが、無驚勝職は長河漫 をれてゐたが、無驚勝職は長河漫 をいてゐたが、無驚勝職は長河漫 をいてゐたが、無難勝職は長河漫 をいてゐたが、無難勝職は長河漫 をいてゐたが、無難勝職は長河漫 をいてゐたが、無難勝職は長河漫 をいてゐたが、無難勝勝は長河漫

### 安徽地方は百四十日以下であるか 前者は水稻栽培、後者は小麥栽 三國風卓會議が四角張つて開か

	たや	立る	=	れた
	うに	<b>操</b>	世	7
>	見え	會說	間合	の結
N	たやうに見えるから妙。	6	三國共同賞語を見るさ、意見響	れた、その結果は無期休會。
	ら妙	豫定	見る	無期
S.	٥	通り	2	休的
		成功	意見	۰
		i	對於	

戦戦戦闘のか、	1:	事が変が変かる	たやうに見えるから始っ
戦主義勝つか、数等主義勝つか。	、來年の本會議は果も	幹所統が健業通告の高端を製し	から妙っ

連載して置かう。 連載して置かう。 連載して置かう。

### ではい、かくて午後七時二十一分 以来勝続の疾患に確り、かくて午後七時二十一分 以来勝続の疾患に確り大連警院の診察を受達れて油屋旅館へ、ここでは晩餐 響大及び東京帝大醫院の診察を受達れて油屋旅館へ、ここでは晩餐 響大及び東京帝大醫院の診察を受達れて油屋旅館へ、ここでは晩餐 響大及び東京帝大醫院の診察を受達れて油屋旅館へ、ここでは晩餐 響大及び東京帝大醫院の診察を受きる。 を機めて来た、尚ほ既報の如く秘 を機めて来た、尚ほ既報の如く秘 をして来た、尚ほ既報の如く秘

契約金額に對する利息よりも安い。

は種類に依て異るが、總體から見れば

扱ならば月掛でも加入出來る。

保險料

保險料は年掛でも、半年掛でも、團体

二、買入は容易

득

安全有

新任の奉告な終り十時山田安の参 第電車で棚原神宮に参拝した後、 第一部の豫定である

日は朝八時伊勢大麻に参拝、

### 木大将) 法規改正の 審議會

來る廿六、七日頃發令

國

### 武官長奈良武次男が最も有力だが選する事に沸定、後低には前俸都

### 織組互相 す當配に春入加は益利

基礎鞏固にして加入者への利

健康を幸福の為に

益配當多く、且つ進步的なる

電車京二十日養國通」内粉徴では「技術館である」とに決定した 要達を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 を選を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 要達を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 を選を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 を選を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 を選を援助したが、更に優秀なる」とに決定した。 となる。 を関いて来る。 となる。 とな。 とな。 となる。 となる。 とな。 となる。 となる。 とな。 となる。 とな。 とな。 となる。

臓鬼臓影響室では新質部数布も 水近いので敷目前から各課に於 水近いので敷目前から各課に於

廿日開東廳で

會社をお勧めいたします。

の上審議會を開催する事さなり他に関し二十日兩局長各課長参

=

資産を得る最捷徑

南軍司令官

伊勢大廟に奉告

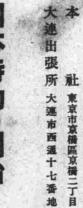
更に橿原神宮に参拝

技術官二十名

### 智3あ月11言 險保34利有

であります。

### 千代田生命保險相互會社



掛	It	於	1
其	團	T	1
他	体	卅	H
0	特	A	I
御	約	以	A
便	18	上	
宜	結	御	
12	UF	加	80
應	保	入	L
C	險	0	1
\$	料	場	4
す	月	合	1

### 体特約の開始

本國民が満洲國民に對こて荷

瞬線線に乗って見るがよい。

**江郷對に権道羂道によらわこさ** 和が必要だミ説き、その為めに

それから日満兩國民の和合融

して多大の関心を持たればなら

心必要で為すで説き、

尙一層の無身的支

和に寄興せんさするにある。 和の基礎を作り世界の人道さ

れは當初より日本の一貫せる

室なる登達を助成し、以て東洋海洲國の獨立を尊重してその健

れてある。此の方針を賞徹せん力針であつて既に詔書にも示さ

之は時が進んだ故であり

つてゐる。抽象的さ云ひ具體 る具體的になり詳細な問題に

てあらう。南大使の説く所は、 足的ではない。恐らくその為

ら、今南大將の説く所も敢て抽的さいふも程度の問題であるか

州國は國家の形態も整ひ、政

政治滿

日滿為替統制

新京、洮南間

一日から右

一帯の急激な

報局管内に編入し

ス連絡

内蒙赤化工作

中國共產黨暗躍

中國赤化の中心たる 内蒙の赤化を嗣るべ

大豆(裸物) 寄付 大引

物(銀建)

非常時に備へ

事の牛肉罐詰を

OBITE OBI

奉天罐頭工廠特製

區々保令)單位厘 三流的 三流的

お正月餅の御用命は

淡路町

電人の六

七

110 三10

淋剤中の

明星為

複方

珠

早急に斷行が必要

幣制の如何を問はず

『ハルビン十九日發國通』※南郷 『局にて記載中であつた※南大優 『のバス運行は去る十五日より際 ではよる十五日より際 ではまる十五日より際 ではまる十五日より際 でのバス連行はまる十五日より際

制物が高いまり、一個共産業で

秋法を適用することによって画式 があに最近に於ける同地方の諸般 の情勢は縣枕上特殊地蠍さして助 の情勢は縣枕上特殊地蠍さして助

はかくて満州國際職政策は結局時の 上大いに考究を要する 上大いに考究を要する 上大いに考究を要する

赤系從業員

の課税負職はおて輕減されること税法を適用することによって國民

心人物語を受け来脱い 心人物語を受け来脱い を被訴する。 心人物語を発症が が表する。 心人物語を表する。 の人物語を表する。 の人物語を表する。 の人物語を表する。 の人のできない。 の人のできない。 の人のできない。 の人のできない。 の人のできない。 の人のできない。 のんのできない。 のんできない。 のんでもない。 のんでもな。 のんでもな。 のんでもな。 のんでもな。 のんでも

と内蒙自治師と部

豆 柏 | |三六〇 | 三六〇 | 三十枚 | 三十五百箱 | 梁 出來高 | 一千五百箱 | 梁 出來不申

内蒙珠等委員會に厳

ある

廣き抽象的たるを免がれなかつ のであつたから、その説く所も がであったから、その説く所も がであったから、その説く所も

に二百五十萬曲ありさいふも、賞 し登崙館見地よりすれて紫紫航廊 遊安東方館に四百萬圃、闌東州内 る東邊護農産物の取引に重きなな小さな取引に使用され、現在東邊 でこれもおさして安東を中心さす。 でこれもおさして安東を中心さす

て武藤元帥の遺制による旨を明したのを見た。菱刈大將はすべ

ださ爲した。而して同大將は

的が更に一段高き所にある意味 るゝ帝國主義の發現でなく、

支行で買上げることとなった 一支行で買上げることとなった 國幣九十圓の割合を以て康徳二年二月末日を期限として各地中央銀行七月を以て現小洋流通を禁止する第二十日午後三時新京、愛東で一驚に登返した、耐して中央銀行は民國以前機選の現と日を以て現小洋流通を禁止する第二十日午後三時新京、愛東で一驚に登返した、耐して中央銀行は民國以前機選の現と日を以て現小洋流通終所では黙認統一上根拠の懇談郷しく時引の圓滑を続く小洋の鰹止を必称した、師を康徳元年十二月二十二年東曹観』滿州回談所では黙認統一上根拠の懇談郷しく時引の圓滑を続く小洋の鰹止を必称した、師を康徳元年十二月二十二年

出產粮石稅法

舊熱河興安西省に

明年一月一

日から も適用 て、 皇道を世界に宣布せんさす 任に際して、 對滿國策を闡明し

のであるさ説き、

動であるさ述べた。吾人は

吾人は曾つて故武藤元帥の赴

明年二月末迄に中銀で買上

滿洲國政府廿日發表

に之れが爲めに必要なのは日

人心の和合にあるご説き、赴任

影響は僅少

流通高は卅萬圓程度

歌をしてぬた。

たが最近における同地 扱さして特別の料金を

奉天鐵

西電報取扱

勿論であって、大將の覺悟の深

覚悟を明かにした。

發表し、その抱負を述べその

社

說

成立しないさいふのであって、

た混同してはいけないさいふ如

満人が生活の安定を脅かされて、 る。尙又、日滿の經濟的結合さ共に、最も味ふ可き所で 行為あるが如く満人に思はしめ 他的行爲あるが如く外國人に

る。此點は前の國民一人も殘ら 式にあるのでなく、精神的結合 に注意すべきである。 の他閣員一同さもよう それから大將が、

これからは左機なこさはないと 來
たから、
今後自分の行動には 央で現地さの間に意思の疏遜し ずるさ云ひ、從來動もすれば中 い。大將の此の聲明は、放武縣意な强くするものあるに相違な

確信するさいふ如きも亦頗る注

七日限

國民の大に期待した所であるが 格さ云ひ、その任命を聞きて全 はつたのに感激したさいふのさ のである。

國策遂行の爲めに各人の執る可 き道を指示し

の爲めに大將は自ら好んで言質 遠からず各種の問題の上に具體 すものだ。而して此聲明は更にの國策の一貫せるものあるを示 き感を懐かせるが、それは日

がこれは全身全力を二位一體に係しない意味を明かにしてゐる 大命拜受に當り優渥な勅語を賜 尚今後自身は一切政治に関

人には我國の國策の真髓を更に

さの報道は北線護波交渉成立後本 国に引揚げることを始まざるもの増加 別揚げることを始まざるもの増加 旣存石油營業

設備を買 評價は委員會で決定

電 (株) 新京電話 外必要ある時は臨時

五十五號第一條により政府の質の管理に屬化康徳元年勅令第百の管理に屬化康徳元年勅令第百の管理に屬地東徳元年勅令第百

員の多数決によりこれを得す、委員會の影事を得す、委員會の議事を得る。

財政部大臣を以て 一発で、委員は左 一般では、委員は左

さうく心がなやき出すやうに、んなに怒つたつて、罪んだつて、 文學が出來る時ばかりは無いんできまうくした力を 上、作者だつて、機械でも、職機

に 調ふ 不安の一様に 聴能 こなつて ・身遷に波及するもの

事務所で(その四) くな青春

三上於蒐吉

軟弱商駅であった
勝揚相場に織新を除き内地

期(單位十錢)

般取引

(75).

福場市次二十四

二郎書

電嘩腹に、彼は怒鳴つてゐた。 家ださ言ふ端ではないのだ。僕が低れば、小説概は、空台になる外はないかも知れない。だが、僕が低ないかも知れない。だが、僕が低ないかも知れない。だが、とはなる外はないからいからいからいからいからいからいからい 少女が去るさ、野山優郎は、乾 人で、ひごく荒つぼい、歌々しい、 で、ひごく荒つぼい、新眺社の交 、新眺社の交 でからにかけるさ、野山豊郎は、若がちやりさ、受話器な、投げる あらつしやい。 吉田烈二の殿職はてゐるのです。十分ばかり待つて ないでする 伊達や、道樂に、観だつて事務所 がみく一言ふより、もつこ努力しないですよ。僕の方は、君たちがないですよ。僕の方は、君たちがないですよ。

> 大阪 神月

ざんなに責められても、代作する 総い目付で、目を通じ初めた。 い脅低係の手から、引つたくるやい なんぱんの見縁を取つて、 住事が、順調に行くであらうこさ は、自分の取扱つてゐる、凡ての 

品凡調

もう、たつた今までの、不機能

期(銀建)

豆粕(現物

記さ

婆 話三六 

若狹町三0 タコマエンジ 十馬力四十五世

にて始動容易 酷暑嚴寒素人

平

有 五月 六000 元月 六1七0 五月三月 三月三元 (單位十錢) 野村生命保險株式會社 昭和九年十二

軟造下疳病

十五番地西通角 

答值 引值 新中雪 

●・満洲さいへ ■門から行けば山巌蜜敷にる間島 でとこも東部議洲 鶏り或は難いて顔る寒化に常んだ でには常て箝まらな 駆配だっ

で内地色譜々のこの風歌に撚して 大にこの総によつて乗り出すわけ だい はメイド・イン・ニー ●・配着は十六日幌八時過ぎ脚の魔時特別が単に試験して一 ・側数の魔時特別が単に試験して一 ・の黄一色だが夏季には目覚めるや ではませば話をされている。 ・配着は十六日幌八時過ぎ脚 今後奥地進出の 

瞬期の廣 中の最新開で「満洲の丹那ト

1

第北にて 辛島 特派員

満洲の輕井澤

動~木材列車

邦人の移民地さして絶好の場所でし、地味も農耕に適してゐるし、 二十九キロの豫定線も近

直さその固名業務を著しく消大の存在するに拘らず鮮銀券の流、殊に日満為替の不安定は國幣行って 【奉天曜話】 花奉ド イツ酸人カー

在奉獨逸商人 內蒙古進出計畫 ゲ・ペ・ウ活躍に

歸國躊躇

**彫税一成教育基金及び斗用の諸税** はこれな歴止されることになった 制数)と記憶を告は、Ve 河省及び蘇興安西省にも同地方で 河省及び蘇興安西省にも同地方で 

である、これに職を

注目されてゐる

したり、挑戦したりもつがけるの こべに、自分の味方に向つて総除 こべに、自分の味方に向つて総除

の歌は

野山は、鼻唄を眺ひ出した。

要請よした。このごろ

版を呈えた 場面全く不冴にて関散裡に保合商

鈔票保合

製品

御披露の爲め

半斤罐

三五

鑵

二個御買上

特に一個無代進呈いたします御買上げの御方様には

銭

今現 物(單位級) 寄付 高値 安値 大引 選期 二次0 二次五二六〇二六五 出來高 九十四至圓

特賣期間

十二月二十五日まで

鮮人授命

関語の客輪取締敗

野山が、更に

更に何か言ひ返さ

相手は、まだ、口やかましく喋

出観眼を奪ふものがある。 惚々さんばかりの勢ひで蓋々さ立ち並び P、高を数十尺の大木が大空を突か橋、白樺なごごりまぜ直徑四、五 激都市さして素晴ら しい登成を遂 総人は約三分の一

北老松瀬トンネルに入つた。 雄大な森林風景に見されてゐるう 新聞協會大會 も有効にこれな

を ときく さ 確か 難

出来たか、よく間に合つ

つてぬた。

仕事に向ひ出したさな

がらず、なか~実鋭な無いを持何時も心を以ばれてゐる人間にも

麻袋保合

满浪

電話五五一

內地

辞

野山賢郎は、一種の蘇病傾向にて連くなりだしたのだ」

野山は、その姿を見るさ、急にんで来た。

だ紙を膨んだま、、室内に飛び込れて、一人の背影帯年が、たいん

口無になったので、吉田君の原稿

態を振って、自分を叱った。

期(單位級) 二次0 先公 二次0 先公

奉天加茂町十七菱廣園

直

電話三〇五

八番

言ふ、抗返した、各部にもつ

権でる事を決議した 智な関き明年の大會は

熊本市で開催 井關 明年は熊本市で

明氏 赴 任 明氏 赴 任

野山賢郎をして、彼のビジネス して、 蜂々の事業に突進せしめ

は、何一つ触りもない、貧しげなりに追び搬はれた、哀れな郷の娘 スッドに賑を下ろしてゐた。ぼんは、何一つ触りもない、質しげな

るさ、もう他事を思つてはゐなか 三三三值 八八五段 二七五段

東新 同間 [四] よりの御注文には税金の御負擔を乞ふ。特に奥地在住の方へは御慰問の意味にて送料不申受、 封入して下さい。
お線各地よりの御注文は廣告新聞名御記載爲替又は切手沿線各地よりの御注文は廣告新聞名御記載爲替又は切手

英文タイピスト學院

「規則審要郵券二錢」 電話四三〇八番

(日曜金)

た後、途に中三名を射器と小統三 事能一行六名は同村長よりこの意 報に接と早速彼等の懲役場所を襲 で、後、後に中三名を射器と小統三 を表して、後く民間武器の回収に附

土地企業の建築完成

萬三千坪を道路用地さらて滿洲國れに新市街地を建設すべくうち一

國民精神作興に

劍道會組織

海城に小學生も参加

果創造會創設の議を誇り〇〇〇隊 幹部方面の絶大なる應機さ後機の

日

支那保安隊員五名

長城線内にて强掠

事態一時は險惡化

八口二萬に近く財政豐かに

3

住民は純情そのも

製質施に依つて全送其の存在を認識及び他省十六顆を加へて吉林省 れ結局吉林省は一市十七縣一旅さ識されてゐなかつた一族が欲見さ

りならの主の満洲國政府の意に佐を統轄して居たが建國以來私有縣

こ言ひ舊軍閥時代より現野奥安省

結果

一大建築物さらてその偉大な存在 唯一

ので各方面の期待甚大である

採運局倉庫

擴張決定す

明 様に黙し節然古武士的日本精神の でいた変がよる現代の野家せる世代の野家せる世代の野家せる世代の野家せる世代の野家せる世 

を経典して、事に調査の結果を経済の制度で日本大學出身の同様を経済の制度で日本大學出身の同様を経済のには、事に調査の結び、事に調査の結び、事に調査のには、事に調査のには、事に調査のには、事に調査のには、

錦州に新住宅街

心さ身體の準備を爲さんさする

・ も就付けた、草澤き荒地はこれが一巻さして管公署の代用官舎その他に ニー 此のうま

# 指紋本部設置

全滿三區に分け犯罪捜査に備ふ

満洲國に新しい提唱

 $(\Xi)$ 

は第一線に活躍する國民さしてついある現状に鑑み海城市民有

能とうくどもなくが母のがき、今 ・ 酸るさ寒さに離かされつ、「生け 酸るさ寒さに離かされつ、「生け

暮迫つて増加す 歳末をさま よふ群像

のみである、十二月中の乞食は前 南々で迫る死の恐怖ある 五名に比し二割五分の

四平街の 浮浪者

失うた彼等には著もなく新春は特に訪れんさするが新春は特に訪れんさするが

圖們鮮人民會 會長選舉戰 各派入亂れての激戦 て居り、林氏には比較的知識階級

重の膨繁能態数もり終禁す角性と無 身の故に同地方から進出した市民 身の故に同地方から進出した市民 日、寒臓も相當あらう

【敦化】滿洲風深大谷婦人會敦化一する事さなつた 婦人會活躍 ないが臨時放送さして音樂を放送

河子警察分所に 電話機を破壊した上

ある、これ等は主に大連方面へ

所に三名の浦人押入り電話を貸し「居合せた巡警」名に撃銃を突つけ十分監地附監地外二巡沙子警察分 破壊し一名は外部を見張り一名は「日本社会」を開出してくれて云びざま一名は電話機を 小銃四挺を强奪す 滿人醫師取締

本意象込みであり「大龍州」 建設に 事常 であってあり「大龍州」 建設に 事常 為の語を開發されて立派な市街地

芒山上將は目下管下所屬部除 「幾日】奉天第一軍管區司令

旅順健康週間の

報告會開催

十八日德興樓に於て

名の戦死者を出したが匪賊者の戦死者を出したが匪賊を見さほか六名の戦死を見るの戦死を見るの戦死を見るの戦死を見るの戦死を見るないなるの戦死を見るないなる。 時間光頭に立つて突撃中、 銃創を受

事あるべしと通牒した 本あるべしと通牒した 一名は強変犯三その他は何れも第二十二名が狭い留置場内にゴローへも

◆【警□】滿洲國の石油專賣を明

、 官民一致をこれに嵩の事に 保健の要は今更詳述の必要が無 に、 官民一致もこれに嵩の事は 、 官民一致もこれに嵩の事は 、 官民一致もこれに嵩の事ま 、 官民一致もこれに嵩の事ま を変である、幸びに満洲日 最も必要である、幸びに満洲日 報がこの行事を敢行せられ、 のとしているという。

の意味を述べ、微談の後同八時

穀物現物借欵決定

地方視察

吉林省を通じて七萬石

匪中戰死

質利息公定

を質素に對し流質期間並に利息な が之れに接した警口線公署は市内 が之れに接した警口線公署は市内 がされた接した警口線公署は市内

滿人署長 實施を承認 冬期割引運賃

【日報】

四片物質の朝鮮人が九名と滿人十四片物質の朝鮮人が九名と滿人十

◆【鐵篇】滿洲間における飲食店

第6に際には野藤での東蛮な歌の東京な歌では、 東6に際はり、外國燈草の東蛮な歌へ 東6に際はり、外國燈草、外園湾

概金も てやり座いと監験者は語つて居る ※定し、今度は明込過級に依る職の卒業生三十名全部が既に就職先の幹続に一苦労しなければならないを懺んで居たが、同校の卒業生三十名全部が既に就職先 さいふる説知らずの婉語題、出來 雷民会では戦で現新築小學校舎の K N D.

製造發賣元(各五斯器店) 魚取ガスラン 新案特許 ヘカタロク送呈す

カーバイト電話新町一五二一番

ド商店



### 腹部の銃創を押 敵 上等兵の輝ん の側面政 に基いて変を決定する事でなった。役員の懇親會を催する際の診職報告を受けた後其の報告、了後正通家に顧問相談、完成、會則一部變更、驗之が各縣への分配額は來る二十五成、會則一部變更、驗之が各縣への分配額は來る二十五成、會則一部變更、驗之が各縣への分配額は來る二十五成、會則一部變更、驗之が各縣への分配額は來る二十五成、會則一部變更、驗之が不可以表表。

歩兵第○大隊第三中隊に入隊直に十二月一日現役兵さして獨立守備 各派職を能つて激戦状態である。

遼陽本年の年賀狀

五割增豫想

百票を獲得せれば當選圖

は、会則一部變更、驗訖證問題、 を話料値下の件其の他を附叢、終 電話料値下の件其の他を附叢、終 で記述家に顧問相談役を招待、終

爲でないかさみられてゐる

吉林市政籌備處

陣容を

は大原国の戦闘に参加と都度剛然 東の前途を機響されたり、 大月二十日午旬 た襲撃す ちらむるを得た、然るに寒戦なる勢に軸じ大隊当力の攻撃を容易な

語さった村

依れば假りに一人を読って五萬通さ 明して年質郵便物發送者の が十割増しこ云ふ見當で 郵便受函

では十二月八日以降東北四代では、 ・ 地域は見変表指金を非集中の所、 ・ の態か無が、一十三回を得直に常 ・ の態が無人會及佛教婦人會でも各 ・ の態が無人會及佛教婦人會でも各 ・ でもない。 ・ でもな 一同〇〇隊を訪問寄贈した 吉林旗人放送 廿四、 

吉林協和電事務成特蔵の吉林族人 【古林】公滿最初の試みさして去 五日に 工教科部載、工程各股に分割し何れもその道に構通せる管更を配置して来年度解状期の都市部畫に基 二萬圓の激増

喰ふに糧なき

農民の窮狀

吉林省當局頭を惱ます

奉天の花柳界

■ た突破するのではないかで見らこの分でゆけば十二月には十八萬

錦州の羊毛皮

本年の取引高



があるものです。 (大連第一中學校教諭・山岸英三郎) の適當 不適當は、熱の有効率に深い關係

右の戦戦の総果から見ると、大 をなコンロに小さな線を掛ける が最も無駄に関を繋ずことに なります。直徳大切五分の線を なります。直徳大切五分の線を なります。直徳大切五分の線を なります。直徳大切五分の線を なります。直徳大切五分の線を なります。直徳大切五分の線を なります。

くなつてからさりだします。 は卵のでが一番です。 海線のたってある卵のでをもこめお重なり、 である卵のでをもこめお重なり、 冷た

コンロの大さと、これに載せる鍋の大さ

お鍋の大さ

熱効率に關係がある

U

の大さど

無駄にならぬわけですが、時間 きな縄を使用するのが熱が一番

豆や豆などのやうに時間に無臓が多くかゝるので困ります。小

の直徑水が沸騰が効率

サ六徑直 鍋の分五 七八九 寸寸寸

**約三**分

二八、六、九%

性臓の一例を示せば

方に進むせぬなのです。そし

れは太陽が赤道から最も南 番短く夜が一番長い日で

新能な相子の香に包まれてゆ がひます。柚子湯をたて、入 浴するさいふのは古くからの 形しい教師で、一日の疲れを にな教師で、一日の疲れを

がなどら、お風呂に入れますが、柚子に殴らず、ミカますが、柚子に殴らず、ミカ

お料理のツマさして使用され

程度のものですから、お風

るさ確に體を温める効がある

防を試みるのも一颗でせう。呂にたて、一年中の風邪の後

の風邪の

がその冬至にあたつてゐます 感じです。今年は明二十二日

の日が一年中でお書が

も冬至の難を聞くさ、崎の

んお書がかくなりますので、

の課時になるさもいひ、胖やす。 群から伸子器に入るさ風であるさんい 情緒でせ

配上つて同じ効果を得ること 効能の多いもので、これらは すゝめします。冬は空氣が透明で

エーグを打たせ、話にも大きなウ

部を針からみるつもりで大きなウ適質から思はれます。お髪は後期

家庭

顧問のな

校の子供さんに、冬

を校で禁じられたスケート場へは をがないこと、また、お正月の夜 かかして、つい過ちをひき起すこ さがありがちですから、親御さん

オールのみにあかれた方々に至極 出来上ります。(井尻安枝氏案) 神経の變骸を考察してみました。 てつけますご大趣雅趣あるものがでした。 お焼みのものな選び出し

中女 學生さなるさ、もう

接際によって、既に社會師に深いむのですから、せめて休み中には歌

春

ちょつご風變りです

職を得るやうに努めて下さい。

過度の注意や束縛は

悪い結果を生

中女學生や小學生への注意

# 冬休みが始まります

お母樣方へのご注意

無駄に過すな

内の小學校々長さんが話して居ら 生活を 様方への注意 度を七十度にも八十度にも上げるここになります。室かで見の既態された。 では、一方、運動不足の既態された。 では、一方、運動不足の既態された。 では、一方、運動不足の既態された。 では、一方、運動で足の既態された。 では、一方、できない。 では、一方、できない。 では、一方、できない。 では、一方、できない。 では、一方、できない。 では、一方、できない。 できない。 「大学院」では、また室内の温むであるは開けて、高楽な空氣に親も をは開けて、高楽な空氣に親も でなおぶれなく、また室内の温む ここなおぶれなく、また室内の温む ここなおぶれなく、また室内の温む フテリヤ流行の兆はみえませんが

規則正し

學

めつに。つまり能動能精神の観然たる職進の情熱をみせたこと

不安から行動へという

時のウガヒぐらぬは飲かさず館行んの敷が多いので、外から賦力になって死亡するお子さ 百日 ぜきがまだ残つてる 九三四年であつた。 二三年来様房雄その他のがさつ 大震大家によつて喧しく奏でられ ない。だが、交壁の表面能な流れた一瞥するさ、興味ある現象の世を一瞥するさ、興味ある現象の世 文學なひろく社會的に傳播させたた文藝復興のジンタ・バンドも、

おげれば、多事なりも一年さいふあげれば、多事なりも一年さいふあげれば、多事なりも一年さいふ たい流行した表酸の現象を整へた低したここは否めない。 云はれないの記憶に愛る問題代

大館で、平田小六、丹羽文峰なご 大館で、平田小六、丹羽文峰なご 文壇の一般的視野に登場してきた ふだけで、各作家が今後ごう 思なかける 的でなんらか

造も短電流行に纏られて日常茶飯 繁を傳へ作家の展離小説への憧れは、いつ 一郎結した だが、三四年度に賦者になつた いた作家 へやうつ 秋い間の三四年 8生) 夏扇に水かたまり、その後全快し置いてよいものでせうか?昨年の うに痛いのです、このまゝ放つてます、痛む所な觸るさ飛上るや

「なます。なほ麻む所にはエキシリます。なほ麻む所にはエキシリますがが臓院つておいてはいけません、至急製性器の診察を受け適當の療法を施すべきであり、 痛む所へ濕布を して御覽なさい 惧の念につきまさはれてゐるさい

ても)右肩胛骨の下がひごく痛みとしたりしますさ(椅子でも、些つしたりとますさ(椅子でも、些つ カ、バスボス等の温布をして見 よくし、安静を守り、榮養價の

て微熱の有無を検べる必要があれて動きのをよく噛んで食べる必要があれて食ご時暖鑑温を計つを食前さ午後三時暖鑑温を計つ

平常は撃課の勉强で忙しい あるさいふこさも聞いてる

保暖を機會に、充分に將來の目標。

◆…飾り

◆…飾りは在來の影解りで配白く

夜は空氣が冷えますから、防寒臭ぬるくらぬなのですから。たど、

全然ウエーヴをかけたさみえない りでございます。なほ正確からは います。なら正確からは

がひどく痛む

するのに東洋一だらうさ云はれて する、それに満洲は星座の観察を

あすは冬至です

床しい柚子湯の慣し

に要する費用及治療日敷等御教へてせうか?手術するさすればこれではうか?手術するさずればこれ がワキガがひごくて継ばしてゐま ワキガで惱む 根治出來ぬか

ふ特徴がある他に、適當に皮 酸は弱いが殺菌力が強いさい

つ枸櫞酸は、無機酸に比べて

それに、柑橘類の持

下無胞を刺戟して色を白くす

か、葡萄など、親も美容上

手術で治る 片側で十日位

額面用名画集二大附錄

一爱

熱烈推獎!!

掛等三大附錄

東郷元帥の名津

現代口腔衛生上の

一の一大様は

威

寒い時の風呂 寒い時よく凝まるお風呂は米のさぎ汁を入れたお風呂です。これを入れるされた対風呂です。これを入れるされたが、 が見なさば、 おくさま・小辭典 た人である。 私は、博士さ話をすることが非

つたら「お客」をすることがある、一日を忙しく暮まれる。

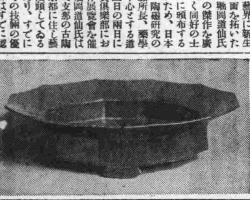
美装書籍 給ばなら世

間學

して大きいコンロを使用せれば とて大きいコンロを使用せれば ちぬ神飯炊きの場合などは熟分率は悪くさも、終に比 では熱効率は悪くさも、終に比 では かけてかられる場合はよろしいが、大

のかいません。上つたあさは肌がもつさりません。上つたあまければでは、過さめがするといったのが要はありません。上つたあ それは恰ら贈めば噂むほご何さ しら深い意義がひそんであること

4



期的四大附錄

ector TOOTH BRUSH

= o --

7.3

耐久力

100 --

八質

机上の文學さい

文藝(新年號)文藝雑誌の

旅(十二月號) 数行所東京神田旅(十二月號) 数行所東京神田 冼連西公園町一五五其社、**價三十** 八連西公園町一五五其社、**價三十** 本鄉湯島三組町八一其社、價半新興時論(十二月號)發行所東 大塚仲町四一同會本部、價三清(十二月號)發行所東京小 危機を前に全同胞 決定す!! !一讀せよ!

世界的優秀品

ロアクタハスラ

第も鋭く、全く近代戦争を が戦略と彼の戦略の比較配 棄通告

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製 屋洋服店

文壇 短篇では吐ききれの憤懣 わが國の作家 打開の意窓 

荒ぶ時代の嵐に潰れかけ、

顧回度年四三

ひと眼を頼ふ姓信 たからたな特回を

してゐます。今年は夏以來の

》 新知

盛さいふ 生活学ャナ なつなぎ 小説の分載は讀者の興味 單行本の出版

の登表方法を考へざるを 

橋通一丁目四東京講演會、價四講演(二七三輯)發行所東京日 翼 寫 下閣正信次末

大連信濃町電話二二五一三番

曲痛"セロンン(聖路心)日本橋薬局

大連に在庫豐富のカタログ呈

カタログ星』 電話七二九八番 会社 杉山西店大連支店

販賣店募集

七百燭、千二百燭

優良國產品

200% 周照燈

室内(電燈の代り)工事用、 ・ 主木、軍隊、警察、鑛山、 ・ 生本、軍隊、警察、鑛山、

野武會師な歌起を表現せればならさしての生活に終始した作家にもにまで手が伸びず、感情的な動物 の名將軍 是ぞ全日本 太平洋を睥睨して 毅然たる名將が 果西古今の戦争を語り、 必讀の名篇!! 身の熱情を傾け 語る戦争!!

新年號特別記

1200燭 下照燈

700燭 前網燈

倒れても危險なし 至極簡單

燃料は=ガソリン

二十間先で新聞が讀める ・感じのよい强烈な乳白色・・

NO4

はロ

Q

未だ御使用にならない 二等五 四等 五十銭 圓五本 百本

特價

= 当を何買求に

一等拾 圓三本 方は御試用を御奬め致い

い誰ではないか? れっちょつで面白

て類に総

もいへない味の出て來るスルメの

者らしい年面に敷な温かさを持つのな感じさせるが、N博士は、要 、醫學博士N氏、の話 のましい人様さ、すぐれた思想がからく、この「味」は博士のこ 何を成ったのか、私に向ったが、その時、N 診で覧ったが、その時、N が、私は鰹い風邪に言された のだらうと思ふ。 あらう〈寫真は作品水盤〉。 てから、次のやうなこさを教へて 部」だよ。……だら…… 東霞ケ關四社會教育會館、價十錢>世界文明批判(發行所東京麴町 さころが、N博士は

日本で始めて完成の國防大地圖!

温

於て必ず御満足

を得ることが出

質と使ひ心持に

(白)四十で(た十二)にノビ黒 情じい、此處は白(わ十一)ミッ ケで行く筋で打ちたい

日本棋院

二三四

日

・ 一路和九度の満洲龍磯東は通 られない。往年の難々しい活躍に大連が一は続きまつた一ケ年間の音楽洲龍 新しい教養も無く個人的に製出した時の満足すべき何等の教養もなく、 平凡なる一ケ年であつたさ思ふ。 うせ マルなる一ケ年であつたさ思ふ。 さし 本人は アルスなる一ケ年であった とし 本人は アルスなる一大手であった とし 本人は なるまい。 こことは かいか 神道 といった は かいか は なる とし とし かいか は かいか は なる とし とし ない は は ない ない は は ない は ない は ない は は ない は ない は ない は は ない は ない は は ない は ない は ない は は ない は は ない は は ない は な

移すのであります。狭いりカードの突織アウトエッデなとにか、つてるた重心を を足にか、つてるた重心を

満洲籠球界一九三四年度の

(2)ステックワーク

ングの練習の場合も、常にホッツ ートより多少難して滑ります(股をもキックする前に他方のスケ

上て直線的に総野雕を走る観智で上、の 次 には補助資産さ の部分で保持し、多少パックを力の部分で保持し、多少パックを力がする観りでブレイドの開館を交互に用ひ、デックザックに潜らします。スピードを落さないためにはパックをステックより多少前

【面局の迄銀三三は圖】

▲梶君の大四角は無り過ぎた手段は、 本に大筋へ繰り出し、徐々に對戦なる。七三桂以下、形の悪い金を交換である。七三桂以下、形の悪い金を交換である。 本の機會に加藤君は、軽く二筋の歩を突き捨てたのは面白い。若だる場である。

京(MTOKY)

震震

ケー (上)

智の要領なのべてみませう。

(可認物便到海工等)

-の戦勝決準

ナメント式

● 二七たノ十四(全分) ● 三五たノ十五 ● 三五たノ十五 ● 三九をノ十六 ● 四三るノ十七(全分) ● 四七さノ十六(10分)

●二九わノ十三(1分) ●三三七リノ十二(3分) ●三七りノ十二(3分) ●四五ほノ十六(7分)

大・三〇 ラデオ機様 ハ・三〇 (東京より) 経濟市況 ハ・四〇 經濟市況 1〇・四〇 經濟市況、公設市場 値設

經濟市況、二

- [2]

姙産婦に

及齒槽

四段櫻井五樂坊

より)基礎英語講

ハリバは製魚肝油な脳特の製法 により、小さな油塊となし、こ により、小さな油塊となし、こ により、小さな油塊となし、こ には一般製造の用ひず、胃臓から でに吸収されます、株にその 一粒は在水肝油の一面(四五) に相當するサイタミンAD等な に相當するサイタミンAD等な

新京百キロ

(1)中央会社の (

城(JOOKC) 東象通報、番組錄告

大連一中のみこの不振の中にも を大会の郷檻を物じ、YMOA大 をでは再び三ケ年連勝の髪素を誇 の不振を費する前に他校チーム の不振を費する前に他校チーム では再び三ケ年連勝の髪素を誇 では再び三ケ年連勝の髪素を誇 では再び三ケ年連勝の髪素を誇 では再び三ケ年連勝の髪素を誇

ビンより)子供の

及く効く時

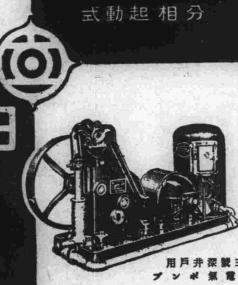
人比成養力



動自

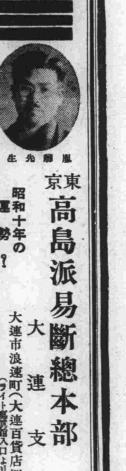
自丁三十西條二南市幌札

用相三用相單 式動起撥及 式動起相分



一ノ一通堀佐土區西市阪大 一四町居土片多博市閩福 昭和十年の

京東高 島派 大連市浪速町(大連百貨店四階)













東滿に北滿の富を

に闘歌線は更に北に伸びて佳

るわけである、加ふる

吞吐する經濟線 約束されたその将來

寧北(牡丹江)にて 辛島特派員

たが同時にウ盛ら現在館かに愛さ 連落の完備と呼應して東部北溝を でいる概念の完成と相像を他方羅 に到る概念の完成と相像を他方羅 

白濱專務留任 南滿瓦斯の總會 

大阪期米

月 元500 月 元500 月 元500 月 元500 1

神戸期米

定期喰合高 (計 六〇〇 三六〇〇 出來高

大豆 五四五三車 二九車 三粕 一九九二千枚 二三千枚 豆粕 一六九〇百箱 —— 豆粕生產高 (二十日)

地株强

二二先

ミ井、翌年、三菱、 たもの、如く場面に たもの、如く場面は に推移してゐる。

仲低

の多年の情勢な一變せし

幸長

日

城によつて南下 今後感安、海林、

滿鐵々道部輸送

○神戸屋株式店

月一日より十五日頃迄の取引は順の取引高を見最近高粱、銀質の軟部を見最近高粱、銀質の軟地の相場も新聞被電施前に比すれる。

豊素原瑞穂國も事占りて、

に襲物資源が發見されたら御同相場が定つてゐるから、こんな

大連整島里六六小越林式后

寶舟三圓、紅絲三菱二圓六十五錢 での根場と新聞桃雲施削に比すれ

ものはなく、三木武吉代議士が ものはなく、三木武吉代議士が が野難のた北海道の大産金地な

愈よ本格的

全力を奥地特産の港頭集中

洞

北浦の豊富な物資な北峡三巻におりなけけた監經濟上意義深いものがが付けた監經濟上意義深いものががでいまった。

**画字**線は全長僅かに二五

震撃だが北震東部線の震北 のメ職との國境線に沿うて のメ職との國境線に沿うて あるだけに、軍事的色彩が が北震東部線の震撃な鍵道

郷買車成立の曉は北郷東部総も圖 然に最近艇る有望観されて來た北

を持つ鐵道はあるまい 加はるわけでこれ程惠

ある、しかして内地総替銀行では が努力を中止したゝめさみられて

加はるわけでこれ程惠まれた将来一点線の手足さなりその威力は一層

\* 古の策を葬して一路衰退の悲運ななると無へられるが、大勢の越

ウ鐵に於ては既に様々な

輸入麥粉

課税後却て好況

奉天、新京では品ガス

これ以上行ふ必要なしさしてこれで変を映したゝめでもあるが地図でリーげを はアメリカ政府が観賞つり上げを

て嫐北に到着した、こゝに本線の經濟 館 價 値を紹介したこの榮ある階通式に髪別すべく十七日新線の處女列車はこの榮ある階通式に髪別すべく十七日新線の處女列車

人つにのは性形は荒壊である、遠端線線の出現で先づなの勢力下にの整備を何よりの急務さするが、

つてこれが經濟的開發には治安

滿洲國幣制改革論

殆んど實現性なり

電明通り管理をみるまいさ観測してメリカの銀政策がかゝる方向に が改つゝある以上支那の総替切下 が問題は常舗の混離からその効果。

强

高粱はなる

0

てゐる

才朱 藩一奉 公司

人藏首腦部は反對

大江山の鬼ケ

鎌山が日本に登る ・にク世界的でない。 ・パヤ

形成しつ、松花宮に注ぐ牡丹宮、樹田山脈に瀬を養し途中鏡泊湖である、遠

あるが従来この地帯の特産

[]][三大

一般できてきます。 一般ですべく記載を立て、ある、順 がするに止めて全特込貨物の数送を ができ、場合を数するとこ では、このでは、ないでは、 のでは、このでは、 のでは、 の

十二月上旬 七十七萬五千袋十二月上旬 七十七萬五千袋十二月中旬 百六萬八千袋 面して篠商引當の漆淵粉は續々

0

※洲粉二個六十錢な鳴へてゐる
一に示せば左の如くである

(日曜金)

の整備によつて職数は促進され、

電の出継りがあらうと今後の治

三萬

連大

大赤字豫想に反し

場開設以来の同期間の最高記録を 場開設以来の同期間の最高記録を

小現した、就中華微物産は

案外好成績を收む

昭和九年の満洲財界

**+** 

建設 による各都市の人口

二番地

地約一萬坪僧下方に關してよって至り指定敷地の入船に

附属施設等鎌箕四十萬圓なの内交渉逃歩し怠々市場建

によればロンドン銀塊は窓に二十 【東京特電二十日襲】十九日入電

二十四片割る

でに慎重にやつたら成功は疑び職山業が營めるわけで、これま

大〇四三大〇

一三六〇

倫敦銀塊

上
高二十四萬三千六百六十二回は
北で
開始さればに
本年六月中の
質
が
に乗った
南國
が
配
の
進出が
急
テン 「東つた南國物産の進出が急テン

(可認物便到種三第)

【经标题》

大連中央部雲市場本年中(

が出価直前の九月下旬開西を中心

心臓の施力を観二十五萬一千七百三十七の施力施和も鬼って三月中の質上

かてて松平は不作により昨年に地の入荷順調に進めば少郷で喰ひ止

たぶし、又支那、地

職においても壓々臨時市場吹著の 現在に及ぶさ云ふ有様であるが未 だに十分なる實鑑を繋げ得すして だに十分なる實鑑を繋げ得すして だに十分なる實鑑を繋げ得すして だに十分なる實鑑を繋げ得すして

見せ、十三萬六千餘國

なほ本年四月二十七日より生産者 に繁し立質獣の自由販賣を實施し で素にかその成績を示せば左の如

拙劣については市理事者

六月中は未曾有の賣上

一第

綿糸低落 保合

沙票保

海爲替情報

**劉國幣對**現物 現物

市区 後

大連に一軒しか 晕生 まりて 次 な すき焼と

用絶對に なく而 カン も飲みよ

日咳

理髮器具 大工道具 和洋双物 き部 瑟

**第門** (大跌領華 大連速東ホテル横 裁の良い商品券の發行 砂漬口 五升入一樽 一升瓶詰 河 **\$** 100

洋服類奮勞

一升叛語語 圓圓圓圓 四五六十 十五五十

同同銘御 真白 富櫻菊 答 久正正 用 L

病 疆 意科科科科

井上醫院

電話五二六〇世

生殖器障碍

尿器

業林會

教権

利賣排受益差

證配繰却積積本當益立立立

大連・川平安石里

大阪綿糸 月月 11120 11100 月月 11120 11100 月月 11120 11100 月月 11120 11100 11100 11100 11100 11100

ハマグリー〇―四ヘナマコハマグリー〇 - 二〇△フグ三ー一

一二七枚で何れる増加を示し、森 九九九枚、泰天二二三、五〇一枚 新京一一一、〇三〇枚。安東五四 の大連、奉天、新京、安東四 に於ける小包郵便引受数は三 の大連、奉天、新京、安東四 に於ける小包郵便引受数は三

全滿主要局の葉書賣上高

注連繩に・お飾りに…正月を作る人々



支店長コロチエコフ、秘書課長りはハルビンの同能事務所を襲ひ、

値上げ

一本六十五銭が至七十銭の正によつて税がが値上

ルー本五十銭が至五十五

て居つたが、流・風の

捕る

設費に充つる事に決定した

イヤ大混亂

立山驛で貨物列車衝突

旅客列車立往生す

始まつた年賀郵便の特別取扱

に逮捕され神商を裝つた役等

の治安會議

上下線技不通さなつた、幸の乗務 五分、二十列車は立山縣二時間四十第三二六列車の機關車に衝突脱線 間五十分、十五列車は一時間二十第三八車が前方から進んで來た貨場 り、凝繁第十七列車は被山縣五時立山縣で入換作業中の貨物第三六 つて一時ダイヤ面は減苓々々さな立山縣で入換作業中の貨物第三六 つて一時ダイヤ面は減苓々々さな立山縣で入換作業中の貨物第三六

第十七列車は破茶々々さな

近日中に開く

前九時五十分何れも開通したが、日午前二時二十二分、下り線は午

ぞみ

## 更に五十名 臨時雇1

市民の歡呼に送られて

良堂も満鐵

來春四月一日から經營する

勇躍・祖國に向ふ

鬼は熱かに影璧をはなれ、萬歳の の汽笛が一聲に鳴り渡り非骸な肚。 の汽笛が一聲に鳴り渡り非骸な肚。

過分に大 童の局員たち

■治安維持会では九月以来獨自の 【吉林二十日發國通】東南防衛地

《老虎灘所見》 ガレットの小融が十個、酸の表紙」の下に元帥さ書いてあつて真ン中で動り物が届いた、開いてみるさシーに日本学でシガーロスさあり、その館ら収放の記式さんの詩へ駐日ブラジーエス、ユー、アイさあり、元帥な官邸の記式さんの詩へ駐日ブラジーエス、ユー、アイさあり、元帥な官職の記式さんの詩へ駐日ブラジーに日本学でジー、ユー、イエヌ 東郷さんの似顔繪 日伯親善の楔となる 元帥煙草に朗かな佳話 一 治安工作党施中であり、着々さして成果を戦め、既に繁一脚を終へ 一 で成果を戦め、既に繁一脚を終へ 一 では、一 では、近日 中委 会議を開くこさ、なり、近日 中委 会議を開くこさ、なり、近日 中委 会議を開くこさ、なり、近日 中委

八會社を中 **(滿陰謀**) 穆稜炭坑の首腦部ら十三名

総の見職なる、すつかりが緩、早

の似臓が日本への親しか日本への親しかりない。 限、旅客にさつては悪まれた改正さ言の影響は自然に剛羅道のサービス ふこさが出來やう ニシー ズン制

理事會で決定

なしの礫を 悲しんで

失戀青年自殺

新 1050 本 10

### 今度は局長が 公金を拐帶

旅行ご稱して逃亡

に押送する事さなつたこころ、又なれたに対き取調べを行った結果、本人に就き取調べを行った結果、よるに対して近く地方技術を 復動便局長の公金排標事件が、受路に押送する事さなつたこころ、又

野戦、大江町 と六敗、近衛 大いに感する 大いに感する

掛ける。掛ける。

ごころの聊手らしい、が評戦にシア式の乗馬帽と、先づ一流の長靴、タンコズボン、そして 彼氏未だ速歩の域に達せずン

一方郵政管理局に於いては此の極重度分する事さなり目下管内を軽重度分する事さなり目下管内を

がみついてゐる、連中學然、題して「昭和の無頭平九郎」といる。連中學然、題 なつた、他の連中が繋いて近寄すの数に揺き滑す如く見えなく

脚を折って離れた。

正月 用珍盆栽新荷着

大連神教學西京場郵便哥前

-

歲末大奉仕

分割拂の 御相談にも 撰 3 C

(電氣遊園正門北)

豕庭豪華版\*

美術專門后一樂美寶堂 御正月用 取揃へて居ます 取揃へて居ます

では数日来地震記念の一諸人 を被表示とは数日来地震記念の一諸人

を探知し捜責の結果、やうやくこ もあやつちれて居り、水上警司法 まく 大連水上警においては地球 特援取りは根節大がかりの監修が まく 大連水上警においては地球 特援取りは根節大がかりの監修が 披取りを極力防止してゐるが、た 開始した、大連港地戦における貨 披取りを極力防止してゐるが、た 開始した、大連港地戦における貨

満人を水上署で檢學 大盜團

議断が登むを受ける形さなつて見 責任 についても内部版に 東からは金部食堂車の經際が清潔 に移ることとなり、ことに社総食 りさ見せられるわけで、その総数のサービスの差突を出過の旅客は同縁を増にし

副産サ て鮮螺に負けないと断言して は注食は溶射 辿りである なは消食は溶射 辿りである はではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 ではなり、これに對して満 の點では 競爭 にしても欧正さ同時

| 一世の東版が把鑑し | 生産は年前十時早くも地域一部に | 生産は年前十時早くも地域一部に

電信線故障 長崎大連間の 観であった

も鮮かに乗船を終つた、岸壁にはかくて正午甲パースに整列。歩調

千圓掏らる

『奉天電話』二十日午前十時半頃 元川線人楽器融南方យ一郎氏が奉 天戦便禄に預金のため赴いた一古 の間に、上衣のボケットに入れて

支行を登機せらめて午後七時三十一支行を登機せらめて午後七時三十一大郎西安縣西安城内中興大街崙洲中央銀行支行影師より登火し、同 中銀支行全燒

て服馬際に入るんだれ」 でのが傍から「モウ系道をやめまで小径君曰く「至く夢中であまて、日の題

豊富なる品種の内から

此機を逸せず

來る一

名地温度 (二十2年前十1時) 恵 七 奉 天等下一 恵 八 新 京同 二 取 八 新 京同 二 取 八 新 京同 二 創立紀念**特等一千圓** 商店協會特等一千圓

生に

特 サササ賣 三二一デ 限日日(金) 商店協會主催一千圓景品付 只今…特等壹千圓當る年末大賣出中 十五分打空山 片 三口 五十圓で五十五圓の二種最高級三山 新入荷……高尚な獨逸特製 手提當三日器十四 圖 (針先二千本付) の御贈答品揃 お買物は……共通商品券·各購買組合傳票で 大連 興田時計店 表 子 器 二**则六十**接…六脑 四十錢…